夕刊
臺灣日日新報
三月十四日
[illegible]

首府メダン（スマトラ北部）に進駐す
各地に感激の日章旗飜る
武裝解除六百、外敵影なし

【メダン十三日發同盟】スマトラ島北部ラブハンルクに上陸せる部隊は十三日午前八時半スマトラの首府メダンに堂々無血進駐を行ひ市內各所に日章旗を打樹てた

【メダン十三日發同盟】スマトラ島北部上陸部隊は十二日拂曉スマトラ島北部海岸の要衝に一齊上陸を敢行、まづ同日午後一時卅分スマトラ島北端に位するウエ島サバンに次で同三時廿五分同島北部突端ペトロ岬に、同八時メダン北方約二百粁のイヂイに、同七時卅分メダン南方約百二十粁のラブハンルクの四地區においてそれぞれ無血上陸に成功した、次でウエ島上陸部隊は直ちにサバン要港を屠りペトロ岬に上陸した部隊は同日午前十時四十分北部スマトラの要衝クタラヂヤを占領又ラブハンルク上陸部隊は十三日午前八時三十分遂にメダンに堂々の無血進駐を行ひイヂイ上陸部隊も東海岸道路沿ひにメダンを目ざして南進を續けてゐる、しかして約一萬と豫想された敵の內住民軍は既に解散し蘭印兵は海路逃亡或は奥地に遁入せるもののごとく、クタラヂヤにおいて約六百名の蘭印兵及び住民兵が武裝解除されたのみでその他各方面とも未だ敵影を見ない、但し明かに無條件降伏宣言以後に行はれたと思はれる橋梁の破壞が數箇所あるのみで皇軍の北部スマトラ進駐は順調に進展してゐる

スタンプ
月美人インキ
元 印肉本舗

張滿洲國謝恩大使一行
十六日入京・滯在八日
歡迎會日程も決定

【東京發同盟】大東亞戰下に建國十周年の佳節を迎へ日本朝野に感謝の至情を披瀝するため派遣された滿洲國謝恩特派大使張景惠國務總理は隨員十八名を帶同三月十一日新京出發、門司、神戸經由同十六日午前八時四十五分東京驛着帝都の入京をする事になつた、同大使一行は三月二十三日まで八日間帝國ホテルに滯在、入京第一日目には宮中に參內、天機並びに御機嫌奉伺の記帳をした後引續き各宮家に伺候御機嫌奉伺を行ひ、第二日目は再び宮中に參內滿洲國皇帝陛下よりの國書を奉呈御陪食を賜はる、更に東條首相以下各大臣、陸海軍首腦部を訪問挨拶を行ふほか滯京中には明治神宮、靖國神社、多摩御陵に參拜すると共に陸海軍病院に白衣の勇士を慰問、又滿洲建國功勞者を訪問するなど朝野各方面に謝意を表する筈で、これに對しわが方の歡迎プログラムには、陸、海、政府各首腦主催の各歡迎會など萬全の準備を整へてゐる、尙一行は二十四日午前九時東京驛發離京西下するが、歸途は伊勢、橿原兩神宮　神武天皇陵參拜を行ひ、京都大阪に立寄り同樣朝野各方面に挨拶する、尙同大使滯京中の主なる日程左の通り

▲三月十六日（月）
一、午前八時四十五分東京驛着直ちに宿舍帝國ホテルに入る
一、宮中伺候　天機並びに御機嫌奉伺記帳
一、各宮家伺候　御機嫌奉伺記帳
▲三月十七日（火）
一、宮中參內國書奉呈
一、首相外各相及び關係機關訪問
一、外相主催歡迎晩餐會（午後六時三十分外相官邸）
▲三月十八日（水）
一、明治神宮、靖國神社參拜
一、首相主催晩餐會（午後六時三十分首相官邸）
▲三月十九日（木）
一、多摩御陵參拜
一、陸軍三長官合同午餐會（午後零時半陸相官邸）
一、東京第一陸軍病院その他慰問
一、特派大使主催日本政府關係者招待晩餐會（午後六時半帝國ホテル）
▲三月二十日（金）　横須賀へ、海軍主催午餐會
一、海軍病院慰問
一、李駐日大使主催日本側及び滿洲側代表招待晩餐會（午後六時三十分帝國ホテル）
▲三月二十一日（土）
一、本庄大將を始め歷代駐滿軍司令官及び建國功勞者訪問
一、駐日滿洲國大使館訪問（午後二時三十分）
一、特派大使主催滿洲國建國功勞者招待晩餐會（午後六時三十分帝國ホテル）
▲三月二十二日（日）
一、滿洲國留日學生會館訪問（午前九時四十分）
一、駐日滿洲國大使館及び在京滿洲協和會共同主催特派大使歡迎在京滿洲國人大會（午後零時三十分歌舞伎座）
▲三月二十三日（月）
一、宮中伺候離京御暇乞ひにつき天機並に御機嫌奉伺記帳
一、大宮御所伺候離京御暇乞ひにつき御機嫌奉伺記帳
一、首相及び關係機關訪問
一、特派大使主催接伴員慰勞晩餐會（午後六時三十分帝國ホテル）
▲三月二十四日（火）
一、午前九時東京驛發離京
▲三月二十五日（水）
一、伊勢神宮參拜
▲三月二十六日（木）
一、神武天皇御陵參拜
一、橿原神宮參拜
▲三月二十七日（金）
一、桃山御陵參拜

我軍に鹵獲された敵飛行機群（於パレンバン）

謝恩使一行に
御陪食の御沙汰
外務省發表

【東京發同盟】滿洲國建國十周年を迎へ日滿關係はいよいよ緊密の度を加へつつある折柄、滿洲國政府は建國以來のわが國の變らざる援助に對し感謝の至誠を披瀝するため今回國務總理張景惠氏を謝恩特派大使としてわが國に派遣することとなり同大使一行は十六日早朝東京驛着入京の豫定であるが同大使は滿洲國　皇帝陛下よりの國書を奉呈する外わが朝野各方面に對し感謝の至情を披瀝する筈で右につき外務省は十四日十一時左のごとく發表した

滿洲國謝恩特派大使國務總理張景惠氏一行は十五日早朝海路神戸に到着同日夜神戸發東上十六日朝入京の豫定

謝恩特派大使張國務總理一行に對し來る十七日國書奉呈の上午餐の御陪食を賜ふ旨十四日御沙汰あらせられた、當日張特派大使をはじめ、阮交通部大臣以下隨員十六名は李駐日大使に同伴されて參內十一時五十分鳳凰ノ間において東條外相侍立の上
天皇陛下に謁見仰せつけられ、次いで桐の間において
皇后陛下に謁見仰せつけられ正午
天皇、皇后兩陛下には豐明殿に出御　高松宮　同妃兩殿下にも御出席、特派大使の一行をはじめ東條首相、東鄕外相、松平宮相、木戸內府、百武侍從長その他側近も召させられ午餐の御陪食を仰せつけられる

神戸の歡迎陣

【神戸發同盟】親邦の謝恩特派大使が晴の來訪第一歩を印する神戸では埠頭を初め休憩所甲子園ホテル、沿道等の歡迎準備を整へ港都を擧げて一行の來朝を迎へるが、十五日の當日は首相及び外相代理木內儀典課長、陸相代理小島市佐等の接伴員を始め坂兵庫縣知事、野田神戸市長、岡崎商工會議所會頭、在神滿洲國總領事、在神華僑代表等が埠頭に出迎へ、沿道には日滿兩國旗をひらめかせ市內各學校生徒、各種團體代表者等數萬人が參集して力强い歡迎陣を展開する、また休憩所甲子園ホテルでは大使一行の長途の疲れを休めるため昨夏汪中國主席を迎へた特別室を整備して晴の日を待つてゐる

重責を果し度い
張謝恩特派大使は語る

【新京十一日發同盟】滿洲國政府は建國十周年の佳年に當り親邦日本の倍舊援助に對し日本皇室を始め奉り日本朝野に感謝の至情を披瀝し日滿一德一心の契りを愈々深からしめるため、張國務總理を謝恩特派大使として日本に派遣することとなり、光榮の重任を帶びた張特派大使は御親書を捧持隨員十八名を帶同十一日新京發一路訪日の途に上つたが、出發に際し張特派大使は左の談話を發表した

本月二日建國十周年に當り特派大使として親邦日本を訪問すべき旨の御沙汰を拜し本日親書を捧持して日本皇室を始め奉り親邦朝野に對し感謝の至情を披瀝する光榮を擔ひ訪日の途に上ることとなりました、恭しく帝命を體しまた全國民の赤誠を荷つてよくこの重任を果したいと存じます

職業轉換は喫緊事
積極的協力を切望
安倍企畫院次長放送

【東京發同盟】政府は去る十日の閣議で中小商工業再編成方策を決定、實情に即して急速にこれを處理することになつたが安倍企畫院次長は十三日午後七時半から「中小商工業の再編成並びに職業轉換について」と題し左記要旨の放送を行つた

中小商工業再編成問題は戰時下國內問題としてもつとも重要なる問題である、しかしこの問題の解決は單に經濟的に處理してはならぬ、本問題の處理に當る當事者は他人事といふやうな氣持で當つてはならないと同時に[illegible]のための轉換ではなく國家の要請に基く産業全般に亙る再編成問題に關聯してゐるのである、國家として除去必要がなければ國民が一生の生業として[illegible]から受け繼いだ職業を變へることは[illegible]

[illegible]

由利公正

[illegible]

職者に國家の必要とする訓練を與へて國防のための生産要員としたことを知つてゐるが、かれも既にあつた失業者を有效な方法で救濟したに過ぎない、[illegible]今日の日本には一人の失業者もあるべき筈がなくまたあつてはならないのである、唯大東亞戰爭を勝ち拔くために現存する中小商工業者を一日の生活不安も與へることなく國家の必要とする産業に轉換せしめる經路問題を處理しなければならぬのである、最近における中小商工業問題の發展を顧みると支那事變發生以來三期に分けて考へられる、先づ第一期においては[illegible]

轉業對策

[illegible]

生産力は

[illegible]

[illegible]保するため我が人口の構成の合理化を必要とする、これに依つて始めて[illegible]我が國防國家體制の基礎が出來て行くのである、大東亞戰爭の赫々たる大戰果に依り直ちに南方諸地域の重要物資が豐富に手に入る事に照應し中小商工業再編成の如きは最早その必要がなくなつたやうに考へる向もないではないが、それは正しい見方ではなく、中小商工業の再編成問題は單に原料物資の不足に伴ふ消極的問題ではなく積極的に我が國産業構造の再編成を目標としてゐるのであるから[illegible]

[illegible]を期し轉業轉換者の生活について不安のないやう各般の措置を講ずる考へである、特に現下時局にかんがみ應召者、戰病死者の遺家族については特別の考慮を拂ふ事としてゐる[illegible]

（寫眞は安倍企畫院次長）

大東亞戰の壓力に
印度の內部情勢變貌
英、對印策も議論對立

【ストックホルム十三日發同盟】ロンドン電報によれば英國政府の印度問題に對する妥協案を携へてニユーデリーに急行することとなつたクリップスの使命につき英國朝野は盛んに論議を續けてゐるが一般に英國政府がクリップスの派遣により印度各派の協調に成功する可能性につき疑念を挾む向が多い、クリップスに與へられた妥協案の內容についてはチャーチル首相が下院で公表を拒否した結果種々の臆測が行はれてゐるが、大體において印度の戰時改革に關する部分と戰爭終了後の印度の政治的地位に關する部分とに分れてゐると信ぜられる、しかしてクリップスは七、八週間に亙り全印度を巡歷して各派の領袖と會見し英國妥協案の受諾を慫慂する豫定で場合によつては更に若干の讓歩を行ふ權限を有してゐるといはれる、クリップス派遣決定に先立ち印度問題に關する英國政府內部の意見は二派に分れアトリー自治領相、アンダーソン樞相などはチヤーチル案に反對の態度をとつてゐたが最近印度回教聯盟總裁モハメット・アリ・ジンナーから英國案を支持するがごとき意見が齎されたので漸く閣內の意見一致を見たものといはれる、英國側では兎も角も今度の妥協案に歷史的意義を有すると盛んに宣傳してゐるが、印度側は英國の空手形について前大戰でにがい經驗を嘗めてゐる、更に現在大東亞戰爭の壓力によつて印度內部情勢には深刻な變化を生じつつあるからクリップスの使命は前途多難を極めるものと豫想されてゐる

濠洲と印度の反省
絶好の機會なり
獨紙論說

【ベルリン十三日發同盟】東條首相の議會演說は日本が第二期の大作戰を前にして印度、濠洲に與へた最後の警告としてドイツにおいても異常な關心をもつて迎へられてゐるが十二日附のナハト・アウスガーベ紙は東條首相の演說に關し左の如き論說を掲げてゐる

ロンドンやワシントンでは日本の次ぎの大作戰までにはいくらか餘裕があるだらうとの望みをかけてゐたが、この希望は今回の東條演說によつて無殘にも打ち碎かれてしまうた、日本は休むことなく前進し今や濠洲及び印度の門前に立つてゐる、この秋に當り日本の責任ある政治家から英・米・濠洲・印度へ對する最後の警告が發せられたのである、來るべき決定的攻撃を前にして東亞新秩序をこれ以上の軍事行動なしに實現する最後の可能性が與へられた濠洲に取つては、英國の壓制から解放され米國の壓迫から逃がれる絶好の機會である、印度に取つてはその自由を取り戻すべき唯一の機會である

濠洲軍の損失甚大
馬來、新嘉坡の兩戰線

【リスボン十三日發同盟】カンベラ來電によればフオード陸軍相は十三日マレー並びにシンガポールの戰鬪における濠洲軍の損失につき左の如く公表した

マレー並びにシンガポールの戰鬪による濠洲軍の損失は將校二百八十七名、兵一萬六千七百四十四名、合計一萬七千三十一名に達し、リビア戰線における兵員損失數一萬三千三百三十五名に比較し更に甚大であつた、なほ右の內一萬六千七百七十四名は消息不明であるが、大部分は日本軍の捕虜となつたものと推定される

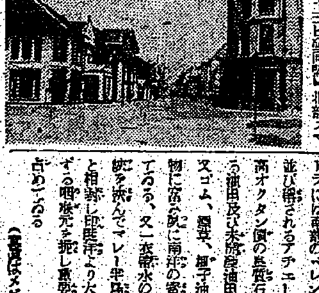
英の懷柔の手排し
樞軸國と協力せよ
在獨志士ボース氏放送

【ベルリン十三日發同盟】東條首相が十二日の議會演說において『印度人の印度』を聲明したに對し英國政府がクリップスを急遽印度に派遣して新に甘言をもつて印度人を懷柔しようとしてゐるなど印度問題は今や皇軍のビルマ攻略戰進捗と相俟つて世界政治舞臺の强い脚光を浴びるに至つたが、目下訪獨中の印度志士チヤンドラ・ボースは十二日某ラジオ放送局を通じ次の如き聲明を發表し全印度人に力强く呼びかけて英國の甘い懷柔の手に乘らず飽くまでも樞軸國家と手を組んで眞の自由獲得に邁進すべきことを絶叫した

われわれ印度人を自由解放の道へと導いた日獨伊三國は實にわれわれの眞の友であり盟友である、これは東條首相の歷史的聲明に徵しても明かなことで聊かの疑ひも存しない、われわれは日本軍が東亞において赫々たる戰果を收めつつあることを喜ぶ、われわれは古いヴエルサイユ體制が眼前で崩壞し去り行くのを見ることを喜ぶ、更にわれわれは印度に自由、正義、幸福、安寧を齎らす新文明が訪れつつあることを喜ぶものである

アチエー油田
北スマトラ南洋の寶庫

【メダン十三日發同盟】北部スマトラには南部のパレンバン油田と並び稱されるアチエー油田を始め高オクタン價の良質石油を産出する油田及び未開發油田極めて多く又ゴム、煙草、椰子油等各種農産物に富み既に南洋の寶庫と言はれてゐる、又一衣帶水のマラッカ海峽を挾んでマレー半島及び昭南島と相對し印度洋より大東亞海に通ずる咽喉元を扼し重要なる地點を占めてゐる


（寫眞はメダン市街）

日本の精神的勝利
伊紙、東條首相宣言論評

【ローマ十三日發同盟】東條首相の議會演說はイタリア各方面から頗る歡迎され各紙も全文を掲げ種々の批評を加へてゐるが、中にもリボルノ市のテレグラフオ紙主筆アンサルド氏は『精神的勝利』と題し左の如き論說を掲げてゐる

東條首相の議會演說は日本の輝かしき精神的勝利を象徵するものである、日本軍が史上未曾有の勝利を收めてゐる時勝利の美酒に醉ふことは易い、また優越感にひたることは均衡のとれた言を出すより易いが、東條首相の演說は均衡そのものを表現せる政治思想の現れである、日本陸海軍將士が崇高な自己犧牲の精神に充ちてゐることは今回の大東亞戰爭に俟たずとも日露戰役の記錄を見ればよく判るところだ、東條首相の演說は日本の政治家もまたこれに劣らざる崇高な精神の持主であることを示してゐる『征服は易いが統治は征服より困難である』との言葉が眞であるとすれば東條首相の演說は日本こそ眞に統治し得る力を有することを證明したものである

印度防衞の危機に
ウエーヴエル歎く

【リスボン十三日發同盟】ニユーデリー來電によれば西南太平洋の防衞に失敗して英印軍司令官に左遷された敗將ウエーヴエルは、十三日ニユーデリーにおける新聞記者團との會見で印度防衞の危機を左のごとく强調した

ラングーン並びに南部ビルマの大半喪失は或る意味ではシンガポールの陷落よりも大なる打擊である、ビルマ敗戰の結果戰爭は急速に印度に近づき更に東亞救援との交通路に脅威を加へてゐる、マレー並びにビルマにおける敗因は殆んど同一であつた、即ち英軍は戰備不足で援軍が到着した時は既に時期を失してゐた、更にこの遲れて到着した援軍は十分な訓練を受けてゐなかつたのである

南阿聯邦議會
國防豫算可決

【ベルリン十三日發同盟】DNB通信によれば南阿聯邦議會は十三日四千萬ポンドの國防豫算を可決した、この豫算案に對しては議會內では猛烈な反對論があつたがスマッツ首相は左の如く國防豫算の必要を力說した

本豫算は南阿の重要施設に對する空襲を防禦するため絶對に必要である、南阿聯邦としては特に空軍を增强せねばならず、また聯邦內のあらゆる港に高射砲部隊を設置せねばならぬ

警察部長會議
全日程を終了

【東京發同盟】全國警察部長事務打合會第二日は十四日午前九時內務省で開かれ成田地方局長より翼贊選擧肅正の全國的一大運動展開に關し訓示があり總選擧に對する選擧事務の打合を行ひ引續き議案事項協議會に移り
一、大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動に關する件
一、選擧取締警察官吏の改善に關する件
一、選擧犯罪防止に關する件
一、選擧運動の指導取締に關する件
一、翼贊選擧犯罪の取締に關する件
一、選擧犯罪被疑者等の處遇に關する件
一、選擧に關する言論、出版、集會、結社等取締方の件
の各項につき關係各課長より指示說明があり質疑應答を重ね同十一時二十分大本營陸軍報道部課長平出大佐より大東亞戰爭完遂に邁進する皇軍の決意と最近の戰況に關し口演を聽取し、正午より一同法相官邸に開かれた岩村法相招待の午餐會に臨み、席上岩村法相並びに松阪檢事總長よりそれぞれ今次總選擧に臨む司法當局の方針を宣示する訓示があり、懇談を行つて全日程を終了した

日銀副總裁
更迭

【東京發同盟】豫て健康を害してゐた日銀副總裁山內靜吉氏は今回勇退することになつたので、その後任について賀屋藏相の手許で銓衡中の所第一銀行副頭取子爵澁澤敬三氏を起用することになり、十四日附をもつて上奏御裁可を仰いだ上發令された

肺炎に
アンチルンゲン
日・滿・支・各國特許 アンチルンゲン [illegible]
大人用三・〇〇　小人用二・〇〇
發賣元 村松商行
東京製藥株式會社

感冒 扁桃腺炎に
三十分しつぷ薬
デモルラツイ

毎朝の日課に
ハリバ
みんな働け
健康時代だ
ご家庭に、職場にハリバで健康を確保して、無病、無缺勤で働けるよう……毎日の健康にハリバをご利用下さい
[illegible]

茶は非常時飲料
茶の主要成分である茶素は、意識を明瞭にし疲勞を恢復し、强心作用をもつものであつて、朝目が醒めぬ時、或は午後の疲勞の際等、若葉で作つた上茶を一二杯飲めば疲勞は去り、頭腦は精密になつて煩雜な仕事でも尙ほ續けて處理することが出來る。
夜間でも餘儀なく起きてゐる必要のある場合、例へば防空の夜間監視、或は歩哨、夜警等の任務にある者、又は看護の任にあたつて、心身共に疲勞した場合等茶は何物にも代へ難い覺醒飲料である。
綠茶界の最高基準品
明治の茶
煎茶・番茶（川柳）・ほうじ茶
明治製菓株式會社・製茶部

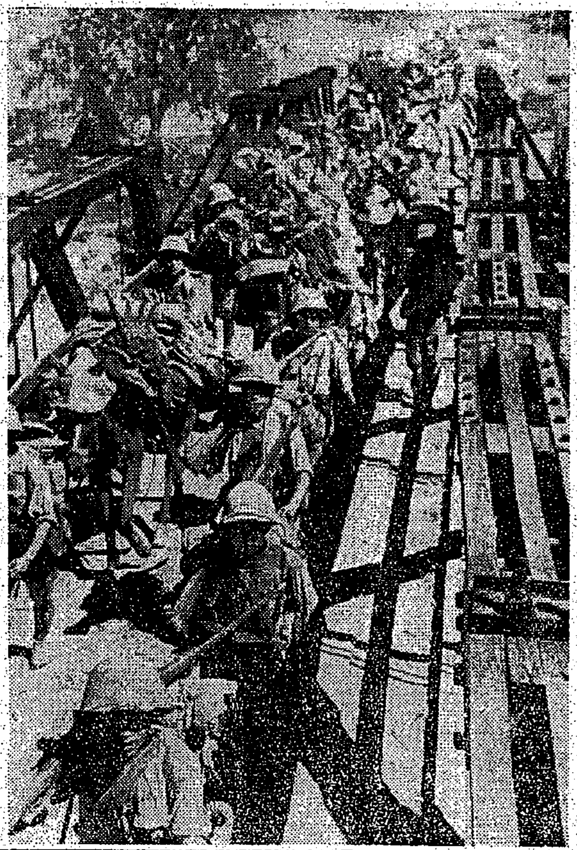
財團法人理化學研究所 創製
ビタミンB2複合體
B6・B2・ニコチン酸・F因子（B2・1添加）の相乘作用に因る効力發揮
左記の疾患に大量投與療法
結核諸症
食慾不振
胃腸疾患
本療法は汎く醫界推奬の治療法にして特に胃腸機能を活潑にし食慾を振起せしむ
一〇〇錠 二・五〇　三〇〇錠 七・〇〇　九〇〇錠 二〇・〇〇
總代理店 株式會社 玉置商店
理研ビタス錠

南方發展の素地築く
翹望久しき海洋訓練所圓山に新設
訓練生募集要項近く成案

水に親しまず海を嫌惡する風習が少くない本島に於て時局の强化とともに海洋訓練の緊切なることに鑑み當局並に關係者が夙に意を用ひてゐたところであるが、既報の如く去る二月十六日、臺北ホテルに於て海軍武官府武官、日水海軍中佐、總督府商工課長、皇民奉公會[illegible]部長、水產課長、皇民奉公會[illegible]部長、持永市助役、中村在鄕軍人會長、民間より高部中村、商船會社、臺灣海運商會、南日本汽船各代表の諸氏會同懇談の結果、皇民奉公會が從來施中の各種訓練の中に海洋訓練を併せて訓練を實施することに議決し爾來海軍武官府、海軍[illegible]等その後援と指導に當ることになり、奉公會當局に於てその後各關係者間に之が具體案につき審議を進めてゐたが、十四日大體成案を得た、即ち之に依ると皇民奉公會本部としては訓練部に於て日水海軍中佐が海洋訓練主任者となり、その計畫に當りその指導下に若干名の指導員を置き、市內圓山動物園入口に市役所より家屋を借り受け之を當分の間海洋訓練所として本島青年の中より約五十名を選拔入所合宿せしめ約三ヶ月間の豫定を以て日夜海事訓練を行ふこととなつた

訓練に使用さるべき短艇二隻は特に海軍武官府の好意に依つて貸與を受けることとなり、既に基隆に回航し不日圓山の基隆川に浮ぶ運びに至つてゐるが、本島に於て翹望久しかつた常設海洋訓練所がここに新設せられ本島青少年の海事思想の昂揚並に南方進出の錬成が行はれ雄大なる南方發展の素地が築かれるといふことは極めて意義多きことであり、各方面から大いに期待されてゐる、尚訓練生募集要項等は目下奉公會本部に於て成案を急いでゐるが、遲くとも四月中旬迄には入所の運びとなる筈である

め一般國民に直接間接これを支援する



ビルマ戰線　ラングーン目差して鐵橋上を進擊する皇軍部隊

皇奉青年訓練所修了式
今夕夫々擧行

[illegible]で達成、[illegible]の三國民學校內の皇民奉公會臺北市第一、二、三各青年訓練所は十四日を以て所定期間を終り好成績を收めたが、十四日夜七時半または七時から夫々修了式を擧行する、修了生は第一（錬成）は百名、第二（[illegible]）は百五十名、第三は二百[illegible]名である

臺灣出版協會近く創立

內地では出版文化の向上を圖るために日本出版文化協會が創立され、この指導の下に日本出版配給會社が配給事務を行つてゐるが、臺灣に於ても近く島內文化指導機關たる[illegible]出版文化の計畫が進められ[illegible]、ここで臺灣出版業者も一つの組合を造つてこの指導方針に協力し島內出版文化の向上に邁進したいと云ふので近く臺灣出版協會を創立することになりその事務所を市內榮町一ノ二〇新高堂書店に設けた、島內出版業者にして加入希望の向きは至急同所宛加入に關する照會物を要求されたいと

皇軍感謝の赤誠披瀝
海軍武官府に獻金部隊陸續

[illegible]二ヶ月餘に[illegible]再び[illegible]米英蘭[illegible]、瞬く間に屠り去つた皇軍の限りなき威力に感謝の獻金部隊は續く之は十四日臺北海軍武官府へ持つて來た[illegible]

一、臺灣[illegible]物產社では海軍[illegible]兵裝として金二千圓を獻金することとなり同社長平田勝太郎氏が武官府を訪問提出したが同社の獻金は開戰以來八回目であり伊藤[illegible]武官は鄭重な謝辭を述べた

二、臺北市太平町文裕茶行の林九[illegible]氏の嚴父林東[illegible]氏は開戰前蘭印に渡航相當手廣く茶商を營んでゐたが開戰と同時に抑禁されて居つた、しかし皇軍の電擊的進擊によつて蘭印も遂に降伏したので嚴父の安否は別として皇軍に感謝の意を披瀝するため金五百圓を獻金した

三、臺北州戰時敎員養成講習會は過般來臺北第一師範で開講中であつたが十四日終了したので講習員五十名は相計つて醵金し海軍傷病兵にと金二十圓を獻金した

四、臺北市元園町區會の奉公班員一同は赫々的皇軍の進擊振に感激し皇軍將兵の勞苦は如何ばかりと眞心こめて醵金し合ひ金二百圓を獻金した

第四回大詔奉戴日
常會の徹底事項決る

【東京電話同盟】來る四月八日第四回大詔奉戴日を中心に開かれる「四月の常會」徹底事項は十三日左の三項目と決定した

一、翼贊選擧の責務　來る四月三十日の總選擧を控へ全國民は重大時局下選擧の重要性を思ひ常會で左の趣旨の申合せを行ひ清新强力な翼贊議會の成立を期す

イ、完遂の決意を固め翼贊議會の確立の氣狀を盛んにする

ロ、最適の人材を議會に動員することを期し斷乎在來の情弊を一掃する

二、二百三十億貯蓄の達成　本年度の貯蓄目標は當初の百三十五億の七割增即ち二百三十億と決定されたが全國民は大東亞戰爭完遂にこの目標達成が絕對必要なる所以を理解し特に左の事項に留意貯蓄報國に邁進すべきである

イ、戰爭の遂行國民生活の安定のためには國民貯蓄が絕對必要なることを理解せしめる

ロ、更に勤勞を增加して增收を圖り貯蓄增加に努める

ハ、時局に相應しい簡素な戰時生活を實踐し消費生活におけるあらゆる[illegible]を一掃する

三、少年保護の强化　大東亞戰を完遂するためには次代を荷ふ少年の總てを强く正しく育てなければならぬ、全國民は戰時下少年保護の重要性を自覺し特に事項を勵行し不良少年化の防止に努力すべきである

イ、常會で不良化防止の具體案を協議し一人の不良少年も出さぬやうにする

ロ、事業家は個人の福利施設に留意し特に青少年の指導援成に努める

ハ、少年法の精神を把握し少年審判所に十分な理解を持ち不良化の惧れある少年に對しては速かに少年審判所と連絡し早期に適切な保護措置をとる

二、少年保護事業の目的完遂のた

息つく間もなし　渡河作業
器材を肩に歩兵の進擊に遲れじ
蘭貢攻略の蔭に工兵隊の苦鬪

【ラングーン十三日發同盟】ビルマ戰線の皇軍將兵各部隊はシャン山系を突破してテナセリウム平原に出て以來現在までサルウイン、シッタンの兩大河を始め大小十數の河川を渡河進擊せねばならなかつた、この十數の河川はすべて北印度支那山系に源を發し南マルタバン灣に注いで下り東から西へ西へと敗敵を急追する皇軍將兵は

十粁歩いては　渡河二十粁進んでは渡渉といふ狀態であつた、しかし第一線の各部隊は作戰の巧妙と勇猛果敢な飛躍とをもつて敵として殆どこの要害に據ることを得ざらしめる位の快速の進擊を續けて來た、サルウインの大河は言ふに足りない損害を蒙つたのみで易々としてわが掌中に陷りビリン河は二隊に分れて北方に敵を引つけた巧妙な戰術と褌一つ裸體で裝具と銃を掲げつつ敵陣に突入する日本男子の意氣の前に脆くも潰え、濁流渦卷くシッタンの大河にいたつては英軍唯一の退路たる大鐵橋を自ら爆破するの餘儀なきに至らしめ左岸に遺された敵敗殘兵を殲滅するに至つたのである、しかしこれらの河川こそはわれらの大敵でその克服は斷じて易々としてなされたものではなかつた、工兵隊員は自ら銃をとつて

敵陣に飛込む　先遣隊に劣らぬ苦勞を日夜味はつた、敗戰にうち逃れつつになつた英軍は反擊來攻は餘りやらないが橋といふ橋は必ず破壞して逃げて行く、工兵隊は直ちに敵に追尾して渡河點まで前進小流は徒渉路の整備、大きな河には徹夜作業附近の樹木を集めて應急の橋梁建設である、資材の不足な所では住民の協力を得て一夜にして橋を造り上げこれを渡渉して對岸に達するのだ、サルウイン、シッタンの兩河の如きは附近の民船を狩集めて敵の渡河妨害の間を縫ひ激流を橫切つて渡つたまさに敵前上陸に劣らぬ敵前上陸である、一つ渡河作業を了つてほつと息つく間もなく十數粁先には次の河が待つてゐる、工兵隊作業員は疲れ切つた手足にもう一度ふんばりと鞭打つて器材を肩にし

灼熱の陽光を　浴びつつ[illegible]とりに頭から眞黑となりながら歩兵部隊の進擊に遲れじと進んで行く、幾日も水浴をしない手や顏はビルマ人そつくり、シャツは破れ靴も破れしかも意氣軒昂遂にラングーン攻略の輝く戰果をもたらしたのである

墜ちゆく"空の要塞"
ラバウル空襲敵機　海鷲の一擊に遁走

【東京電話同盟】ラバウルに十二日[illegible]海軍報道班員發一米海軍[illegible]が必死した唯一の進攻作戰もわが海鷲の痛烈な一擊に遭つて辛くも全滅を免れて遁走したが

名譽　を挽回すべく今度は遂に彼等の虎の子の"空の要塞"をもつてしかも[illegible]二月二十三日ラバウル市爽の空襲と出掛けて來たが、これまたわが海鷲戰鬪機の反擊にいづれも黑煙を吐きつつ遙々の路を[illegible]と遁げ去つてしまつた、しかしその內一機は遂にわが岩燕の猛追擊にラバウル市から二百五十浬の南方洋上に突進しニューギニアのキリウイナ島の見える九千米の上空で擊墜されてしまつた、哨戒中のわが〇〇機がこれを發見したのは午前四時五十分だつた、四發の[illegible]マークを銀翼に輝かした空の[illegible]、高度は約六千だ、直ちに飛び掛つた[illegible]が記者等の[illegible]に物凄く大きく映る、これに比してわが戰鬪機の實に小

[illegible]、我々の頭上を越えて南へ南へと航路をとつてゐる、[illegible]を避けて逃げて行く、敵機[illegible]しわが機は〇機に

見事　な反復攻擊を浴びせかけ、一機又一機とし[illegible]を浴びせかけ機は上に下に反轉しつつ前に肉薄して行く典型的な攻擊ぶりだ、かくて二機は記者等の眼前で黑煙を吐きつつも隊形を亂して南の空に消えてしまつた、かくてわが戰鬪機は〇機にこの追擊を任せて再び哨戒の任に就くべくラバウル市さして歸途今度は豪州國のマークを[illegible]つつ二機[illegible]の要塞が、[illegible]しかも最新型がやつて來つつあるを發見、わが新鋭戰鬪機も直ちに飛び

に襲ひ狂烈な空中戰が展開されたのであつた、わが機が中に[illegible]これを[illegible]いた、わが機も出た、[illegible]これに[illegible]の方向に逃げ始めた、わが機は[illegible]を[illegible]のやめて[illegible]

猛烈　な追擊が始まつたのだ、敵はわが猛追擊に恐れをなし南へ南へと[illegible]がら[illegible]、遂に彼らは九千米の上空まで[illegible]てわが追擊を振り切らうとするのだ、遂に彼らは九千米の上空まで上つた、たがわが岩燕の[illegible]力は更に强力な[illegible]であつた、彼らは遂に[illegible]射つべき彈丸がなくなつてしまつた、遂に

敵機の[illegible]ことになつたのである、わが機は[illegible]彈丸を[illegible]た、[illegible]追擊を中止してこれ[illegible]、彈丸もなくなつた[illegible]して攻擊を中止して[illegible]時攻擊を[illegible]したのである、かくて敵機はつたりとくつついた

完全　に[illegible]めし[illegible]わが機は遂にこれを[illegible]の空の要塞は[illegible]ボーイングB二〇型機も[illegible]な火焰に包まれつつ[illegible]を殘してしまうたのだ、わが機も被彈を受けたが全部[illegible]所を外れ今[illegible]悠々と歸還したのである

御武運を祈りつゝ
濠洲へ出帆します"
ラバウルに被抑留邦人の置手紙

【東京電話同盟】ラバウルにて十三日海軍報道班員發、皇軍がニューブリテン島の首府ラバウルに敵前上陸を敢行した直後南方派遣軍[illegible]から次の様な在留

邦人　の置き手紙が發見された、濠洲へ拉致されて行く直前[illegible]かに書を印たものらしく敵性要塞によう拉致を恐れて全文が假名書きには萬年假名で綴られてゐる

占領軍司令官閣下へ、十二月八日午前九時對米英宣戰の報ぜられるや私共在留邦人一同は直に抑留されましたが、幸にして今の所のことと存じ日本人としての[illegible]を持して[illegible]居ります[illegible]

一同[illegible]の防備に至つて[illegible]たるものなりといへども白人は一人殘らず[illegible]員なり支那人も全面的に反感をもつものと思はれたし

と子供まで含む邦人二十九名が萬[illegible]の恨みをここに綴し健氣な心意氣を見せてゐる

電話料金二割五分程度値上
愈よ四月一日から實施

遞信部では今回戰時財政强化のため[illegible]料金の大幅値上げを行ひ二割五分程度値上げを行ふことに決定し約百四十萬圓の增收をあげることとなつたが內地、朝鮮に於ても同樣改正され四月一日から實施される、現行の通話料金は昭和四年に一部改正されて以來據置かれて

見地　よりも二割五分程度の値上げは戰時財政の確立上止むを得ないもので遞信部では利用者の今回の協力を切望してゐる、今回改正された主なるものは加入電話及び公衆電話の使用料金並に移轉料、加入者[illegible]等であつて、通話料は[illegible]加入者負擔を緩和するため基本下の通話[illegible]も現行の均一制度[illegible]に改正すべく考慮されたが今回は改正に至らずこれが實現は

時期　の問題と見られてゐる。改正通話料は總體的に從來の二割五分程度の値上げとなり改正範圍は臺灣內地間、島內相互間に止め臺灣滿洲間は當分現行通りとした（詳細は十四日附府令第三八號告示第二五二號を參照されたい）なほ、電報料金の改正と並行して郵便及び電信等の料金も四月一日より全面的に改正實施するが改正要旨は近く遞信部より發表される

臺北　より島內主要都市間の通話料並に基本使用料は左の通り

△通話料（一通話）

	改正料金	現料金
臺灣—內地	七・五〇	六・〇〇
臺北—基隆	・三五	・二五
臺北—新竹	・四五	・三五
臺北—臺中	・七五	・六〇
臺北—嘉義	・九〇	・七五
臺北—臺南	一・一〇	・九〇
臺北—高雄	一・二〇	一・〇〇
臺北—花蓮港	・九五	・七〇
臺北—臺東	一・二〇	一・〇〇

△基本使用料（單獨加入）

	改正料金	現料金
甲地　臺北高雄	一二・〇〇	九・〇〇
乙地　基隆臺中嘉義臺南	一〇・〇〇	八・〇〇
丙地　新竹彰化屛東花蓮港	八・五〇	七・〇〇
丁地　宜蘭淡水羅東員林澎湖臺東	七・五〇	六・〇〇
戊地　前記以外の各地	六・〇〇	五・〇〇

總督さんの親ごころ
桔梗俱樂部員の名で慰問袋注文

長谷川總督は昨十三日午前九時目下臺北市公會堂で開催中の大東亞戰爭展覽會を觀覽、展示中の慰問袋申込所で、桔梗クラブ員が甲斐甲斐しく大膽の活躍に汗ばみつつ[illegible]の狀態を見て"戰地の兵隊さんたちへ"と慰問袋二十個を申込み著い彼女等を感激させたが、桔梗クラブでは十四日午前十時、奉公會に勤務してゐるクラブ員、[illegible]川喜子、石田武子、古堀[illegible]子の三嬢がクラブ員の代表で總督府を[illegible]等の總督さんに御禮を申述べようと打揃つて、府公室に總督を訪れ、謝辭を述べたが、之に對し長谷川總督はさすがに桔梗クラブ名付けの親だけに「その後のクラブの活動狀況等」種々ねんごろに尋ね、しみじみとした親心を見せ、クラブ員を感激させた、[illegible]桔梗クラブでは之に感激して慰問袋各方面の勤務先に依つて得た若干の醵金を以て慰問袋を作製前線に送ることとなつた

健全娛樂の確立へ
臺灣興行統制會社近く發會式

健全娛樂の確立普及を圖る爲め島內の映畫、演劇演藝等の[illegible]經營を總督府指導の下に强力なる統制を斷行すべく[illegible]計畫中の株式會社臺灣興行統制會社は創立準備を完了したので愈々二十六日來る一日より事業開始の運びとなつた、この興行統制會社は資本金五十萬圓（第一回拂込二十五萬圓）でその事業は

一、映畫、演劇、演藝の一元的配給及之に附隨する業務

二、優秀なる映畫、演劇、演藝の普及宣傳に必要なる出版物の發行及調査硏究

三、映畫、演劇、演藝の上映及之に[illegible]の演奏等の硏究に必要なる調査研究及[illegible]

と云つて居るが、今後臺灣の[illegible]にこの會社の手を通さなければ[illegible]その[illegible]はされ[illegible]を得ないことになつたものであつて居ない）同社の設立に依り健全娛樂の確立と又一方[illegible]られたいかもの興行が根絕される事になるので一般島民には一大福音として歡迎されて居る、[illegible]社長には河村徹氏が內定されて居る模樣である

陸軍病院慰問
映畫會開催

臺北市で江[illegible]日曜日により陸軍病院に各分院の患者慰問映畫會を開催する、映畫は「大陸先生」「[illegible]」その他[illegible]

各所共午後七時から

△十六日北投△十七日[illegible]△十八日〇〇分院△十九日〇〇分院△二十日本院

勤報青年隊退隊式
十六日大直で擧行

[illegible]勤行報國青年隊第十一回退隊式は十六日午前十時より臺北市大直[illegible]で擧行される

戰史に不滅九軍神
家庭訪問記（六）

一家擧げて"軍國の家"
偉大な平凡人　古野繁實少佐

父母の庭訓と勤皇の家柄

【門司電話同盟】怒濤逆卷く玄海灘を一望に收める[illegible]の水門、福岡縣宗像郡[illegible]町に[illegible]近い同郡[illegible]が軍神古野繁實少佐の生地である、[illegible]ダイヤ[illegible]田の山々が[illegible]と[illegible]北九州を南北に[illegible]川に[illegible]された[illegible]古野少佐の生家はこの平野の[illegible]である、家系は遠く[illegible]から[illegible]を極めた家柄で、維新の際高杉晉作、西鄕隆盛とも交りを持ち、五卿落ちには福岡藩主黑田家家老加藤司書と共に活躍した[illegible]家、後に宗良[illegible]となつた早川[illegible]の血を引いてゐる嚴父[illegible]氏（[illegible]）は[illegible]の功勞者で、[illegible]長、會長に[illegible]めたこともあり、[illegible]家として村民に[illegible]され、母マキさん（[illegible]）も[illegible]の[illegible]い、少佐の[illegible]に[illegible]る人の功績を記念した[illegible]村人によつて[illegible]されてゐる

[illegible]が、[illegible]は少佐の少年時代には[illegible]年六月一日[illegible]の[illegible]記念日に一家を神前に集め[illegible]の優れてゐることを說べ、兄弟が互に相和し家名をあげることを說きかかせ、又少佐が小、中學入學の際には[illegible]を祀る太宰府に詣でその大成を[illegible]つたといふ、この由緒ある家柄と嚴父の[illegible]と訓育に[illegible]る少佐が學んだ[illegible]小學校の[illegible]に[illegible]は[illegible]と[illegible]への[illegible]

因を作つた　中學生の時代

少佐は[illegible]、[illegible]小學校を[illegible]で通し、[illegible]中學校も首席で卒業の優秀さだつたが、[illegible]から[illegible]たが、[illegible]少年は少しも恐れず[illegible]と[illegible]を[illegible]、[illegible]小學校四年生の頃、[illegible]氏が由良谷といふ池で[illegible]に流れてゐたのを見て少佐は[illegible]らずぬのにいきなり飛込み溺れながらも[illegible]これを救ひ[illegible]たこともあり、又[illegible]に[illegible]と[illegible]

熱烈な海への希望

四年生の折五年生を[illegible]めて[illegible]は[illegible]のことでこれを[illegible]めたこともあり[illegible]、しかし[illegible]は海兵の[illegible]前[illegible]外[illegible]はこの[illegible]を[illegible]、[illegible]時の東京中學[illegible]矢野[illegible]は「[illegible]見平凡人としか見えなかつたが、[illegible]として自己の所信に邁進するところ、こんなのが大成するのではないかと[illegible]に期待をかけてゐた」と語つてゐる、[illegible]偉大な平凡人であつた

この東京中學校を[illegible]に[illegible]が海軍兵學校を[illegible]、同中學入學以來海への[illegible]が[illegible]と[illegible]つたのであつた、[illegible]兵學校の[illegible]、[illegible]「海の子」[illegible]の[illegible]になつたので[illegible]

光榮に感激する譽れの遺族

[illegible]兵學校に入つてからも成績は[illegible]らず優秀で、又[illegible]に[illegible]く、[illegible]の[illegible]の一兩人なつつこく兵學校卒業後[illegible]小倉市[illegible]野[illegible]の[illegible]を[illegible]ねた

少佐の實家には[illegible]氏（[illegible]）母マキさん（[illegible]）の外、兄小倉市[illegible]たる[illegible]カツさん、今年八十九に[illegible]、[illegible]

[illegible]のため何か捧げたい[illegible]

[illegible]

いざ行かん海も波もを乘り越えて[illegible]

[illegible]

[illegible]今朝前にお前の手紙は[illegible]の[illegible]したところです、[illegible]官舍に[illegible]自ら[illegible]比類なき[illegible]でござりまさ[illegible]かたいお言葉もいただきました

[illegible]は[illegible]と語る

[illegible]のことです、何の[illegible]も出來ませんでしたが、唯一つ「偉大な人物になつてくれ」と[illegible]して[illegible]心を[illegible]たのは[illegible]が參つてから[illegible]て[illegible]ました、[illegible]が[illegible]つたらハワイの[illegible]を訪れて[illegible]の[illegible]お[illegible]めしたいと[illegible]（大本營許可[illegible]）

皇軍

[illegible]

[illegible]を持し一[illegible]ましたところ[illegible]新[illegible]皇軍の[illegible]的[illegible]を[illegible]萬歲を[illegible]ました[illegible]

毛髮の生命線を守る
クルミオイル
本舗 ノルミ商會

三國志
（赤壁の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫
(722)

功なき關羽（三）

——ふと見れば、曹操のうしろには、敗殘の姿も傷ましい彼の部下が、みた馬を[illegible]り、大地に[illegible]き、涙を流して、關羽の方を伏し拜んでゐた。

「あなれや、主從の[illegible]。……そう[illegible]遂に、關羽は[illegible]に[illegible]けた。

無言のまま、[illegible]を取つて返し、わざと味方の中へ交つて、何か[illegible]に命令してゐた。

曹操は、[illegible]、彼れに[illegible]つて「さては、この間に逃げよとのことか」

と、士卒と共に、あはただしくここの峠から駈け降つて行つた。

すでに曹操等の主從が、麓の方へ逃げ去つた頃になつて、關羽は「それ、逃、要を取れ」

と、[illegible]ら遠い谷間から[illegible]して追つて行つた。

[illegible]すると、途中、一軍の[illegible]な[illegible]る軍隊に行き會つた。

見れば、曹操のあとを[illegible]つてゆく張遼の一隊である。武者も持たず馬も少く、負傷してない兵は稀れだつた。

「ああ、[illegible]かな」

と、關羽は、[illegible]ために涙を催し、[illegible]一[illegible]、[illegible]見逃して通した。

張遼と關羽とは、[illegible]くからの朋友である。[illegible]に、[illegible]の人[illegible]關羽は、この[illegible]の友人を、[illegible]して殺すには忍びなかつたのである。——

おそらく張遼もこれを知つて、心のなかで關羽を[illegible]みながら、この死線を[illegible]に[illegible]て行つたらうと思はれる。

かうして[illegible]口の[illegible]をのがれた張[illegible]に、やがて[illegible]に追ひついて合[illegible]したが、[illegible]合[illegible]ても五百に足らず、しかも一[illegible]の[illegible]も持たなかつたので、

「[illegible]。かくも[illegible]た[illegible]北を見ようとは……」

「丞相、どうしてそんなにお哭きになるんです。たとへ赤壁に大敗なされても、この南城に入るからには、人馬も武器も[illegible]はつてゐるし、いつか、再擧の日もありませうに」

すると曹操は、かぶりを振りながら、

「[illegible]に故人を見たのだ。——遼東の[illegible]に陣歿した郭嘉が、もし今日生きてゐたらと思ひ出したのだ予も[illegible]といふ年齡になつたかと思ふと、それも悲しい。諸將よ、笑つてくれ」

と、膝を打つて

「哀いかな郭嘉。……ああ去つて再び回らず」

それから、曹仁を近く呼んで、

「予に生命のある限り、赤壁の[illegible]みは必ず敵國に報はずには措かんが、今は、しばらく都へ歸つて他日の[illegible]にかかるしかない。汝はよくこの南城を守つてゐてくれよ。やがて敵の[illegible]に合つてもかならず守るを旨とし、城を出て戰つてはならんぞ」

と、[illegible]した。

「丞相、[illegible]、[illegible]は

[illegible]を[illegible]、[illegible]い食物を[illegible]り、大[illegible]一[illegible]をむさぼると、曹操は、忽然天を仰いで

「……嗚。嗚」

と、嗚咽せんばかり涙を垂れて哭いた。

した。

[illegible]の[illegible]を[illegible]、[illegible]

ける身心地をとり[illegible]

れを[illegible]し、[illegible]く、生

[illegible]以來、三日三夜の[illegible]南郡の城へ入つて、共に

と[illegible]りながら、

かと思つた」

そちに[illegible]ふことも無いのは、二度とこの世で[illegible]

「今度ばかりは、二度とこの世で[illegible]かつた。

曹操もまた、

今は却つて、悲しむことも知らなかつた。

と、曹操が生きて歸つてくれた事だけでも、無上の歡喜として、ただ[illegible]のみを祈つてゐました」

なので、ただ[illegible]の城を空けては、後の守りも不安けつけんかと思ひましたが、南郡の[illegible]の敗報を聞き、すぐにも驅

と、欣し泣きに泣いて、

曹仁は、曹操の無事な姿を見るであつた。

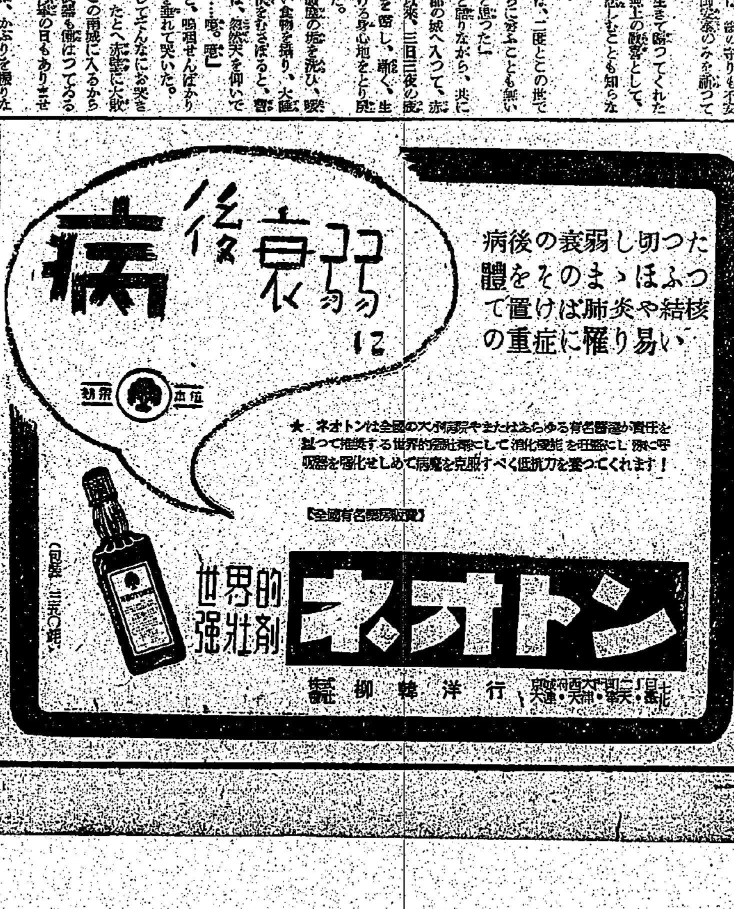
曹一族の曹仁が、迎へに來たもの北省、江陵）の城に留守してゐたけてゐた伏勢ではなく、南郡（湖とぶつかつたが、これは死地を設

手の方に、猛烈旺な一軍の來るのこの日、夕暮に至つて、また行

と、用[illegible]て、しばし[illegible]としてしまつた。

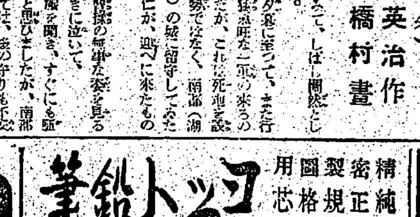
赤貝ペン

齒痛にも平氣
少しも害なく、つけてスグ效く今治水です
家庭に常備し不時の齒痛にお備え下さい
主效
一、むしばの痛み
一、のぼせ肩凝り
から起る齒痛
齒痛良藥
今治水
發賣元 丹平商會
定價 三十五錢 六十錢 一圓二十錢
全國藥店にあり
N.KO—1



病後衰弱に
病後の衰弱し切つた體をそのまゝほふつて置けば肺炎や結核の重症に罹り易い
★ネオトンは全國の大病院やまたはあらゆる有名醫學が責任を以つて推奬する世界的强壯劑にして消化機能を旺盛にし殊に呼吸器を强化せしめて病魔を克服すべく抵抗力を養つてくれます！
【全國有名藥房販賣】
世界的强壯劑
ネオトン
（百錠 三元〇錢）
總發賣 柳韓洋行

クラブビシン
美しい健康化粧が一瓶で！



ヨット鉛筆
精密製圖用
純正規格芯
設計と製圖

弱い兒を丈夫にし
姙產婦と病人に元氣をつける
（全國藥店に有り）

支那メロデーの女王服部富子渡台記念の名歌！われらの鄕土を讃へ唄はん！
南國の唄
片面 支那芝居
服部富子 唄
いしのた ドーコレ クチイテ

たん
せき
オピール
主效 かぜの咳 百日咳 氣管支カタル 咽喉カタル ぜんそく

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
臺北市榮町四丁目二番地　臺灣日日新報社

敗戰米英の宣傳謀略
實相を明示し猛省促す
吉積少將放送

【東京發同盟】敗戰に敗戰を重ねる敵米英が苦し紛れに世界に流布するデマ宣傳は最近愈々活潑となつて來たが、情報局第二部長吉積少將は十四日午後七時半から約二十分間「敵側の宣傳謀略の一端について」と題しＡＫから講演放送を行ひ、敵側デマ宣傳の實相を明かにすると共にこれを反駁し、謀略に依つて世界に魔力を揮はんとする米英に猛省を促した、米英などの敵側諸國は大東亞戰爭開始以來敗戰に次ぐ敗戰を重ね、これを糊塗するため最後の手段として惡質のデマ宣傳を世界に飛ばす哀れさである、敵側のこの種デマ宣傳の大體の傾向は、（一）日本の赫々たる戰果やその戰果を濫用して恰も米英側―が大戰果を擧げた如く宣傳する、（二）日本が非人道的手段を執つてゐるとの虛構宣傳をするなどで、例へば去る三月十日英國のイーデン外相は下院に於て信頼すべき目撃者の談として香港に於ける日本軍の英國人捕虜並に一般市民に對する虐待ぶりにつき次の如く述べた

英將兵五十名が縛りつけられて銃劍で突き殺された、また降伏後十日を經過してもその負傷兵は何等の處置もなされず死體も埋葬されなかつた、また亞細亞人、歐洲人を問はず婦人は暴行を加へられて後殺され病人は藥も與へられず食糧といへば僅な米と水だけで中立國の領事も赤十字社員も狀況視察を許されない、われ〳〵はかくの如き敵を粉碎するため如何なる努力と犧牲も惜んではならない、米國、濠洲もイーデンのこの演說に口を揃へて同じ樣な宣傳にこれ努めてゐる、殊に濠洲陸相フォードは去る十一日左の如く聲明した『濠洲人にして日本との和平を信ずるものあらば宜しく香港の虐殺事件を想起しその迷夢を醒すべきである』

そして米英側の新聞もこれを採り擧げて大きく書きたててゐる、以上が敵側宣傳謀略の實相であるが

英國政府 はそんな白々しい謀略をしなければならない何故か、東亞における徹底的敗戰とこれに伴ひ印度、濠洲をして英國より離れしめざるを得なくなつたことを最早英本國民及び屬領民衆の前に隱蔽することが出來なくなつたためこれが挽回策として日本軍或ひは日本人を人道的に非難することによつて英國民と英政府との離間を強ひ止めんとする苦肉の策に出たものである、ここに英國一流の老獪さが現はれると共にその半面、これほどまでにしなければならなくなつたのは大英帝國の崩潰の迫つてゐることを要請してゐるものであつて私は寧ろあれを憫む次第である、日本が敵國の捕虜を如何に取扱つてゐるかは過去の日露戰爭、第一次歐洲大戰において周知の事實であり、また今次大東亞戰爭においても捕虜そのものが現地において滿足の意を表してゐるのみならず大東亞戰爭後在米國の國際赤十字社委員會代表フーバーは「日本は米人捕虜に對し好遇を與へてゐる」といつてゐるし、また米國は「スイス官廳の報告によれば日本の占領した上海、廣東、漢口、天津、北京における米外交官及び

一般米國人 は一般的に滿足すべき狀態に置かれてゐる」旨具體的事實を擧げて二月卅一日發表してゐるなどの事實から、いつでも今更詳しく說明反駁するの必要を認めないのである、しかしこんなデマ宣傳をする前にイーデンはまづ自ら省みるべきだと思ふ、即ちマレーにおいてはクアラ・ルンプールの掠奪及び放火による事實、マレーに踏留つた日本人をわが空軍の攻擊目標になるべき石油タンクのすぐ傍に監禁してゐたがごとき或ひは英國のために

戰つてゐる[illegible]の足元を顧ず、[illegible]で第一線に[illegible]にしたり[illegible]の戰線を[illegible]シンガポール陷落直前まで[illegible]の引揚げを拒否し、しかも[illegible]眞前にこの意を示しなかつたほども、なんら引揚げに盡力せず

船席まで も心配してやうなかつたことまでの非人道振りの數々を差してゐることを如何に考へてゐるのか、しかし血迷つた英國政府は最早そんな紳士的態度に取れずこれによつて獨伊を日本より引離し或は中立國に對し日本を誤解せしめんとしても獨伊はこんなことに迷はされることはない、現に獨伊の新聞はこれに對し盛んに論駁してゐる、中立國と雖も日本そのもの、殊に日本人の性格をよく知つてゐる、讀者に對しては勿論一般民衆と雖も誤解なる日本の立場を理解してゐるので逆效果こそあれ宣傳の效果は認めないと確信する、私は最後に再びイーデンに告げたいことがある、即ち謀道や謀略によつて世界に擁力を揮ひ得るとの考へ方は最早過去の古い考へ方であつて八紘一宇の大詔に基く堂々たるわが國の天業に對しては今やいくら焦つてもこれに抗し得ないといふことを靜かに熟考すべきである、しかして天意による擊攘が徹底的に米英等の頭上に落ちる前に自らこの罪業を清算して寧ろ謙虛してしかるべきではないかといふことである

又復ポートモレスビー空襲

【リスボン十四日發同盟】メルボルン來電日本軍の重爆擊機は十四日午前十一時五十分（ニューギニア時間）又復ポートモレスビーを空襲愈々爆彈の雨を降らせた、損害の程度は不明である

紐育に高射砲鳴る
全市民は愈よ兢々

【リスボン十四日發同盟】ニューヨーク來電に依れば十三日ニューヨークで空襲警報も發せられないのに突如高射砲が鳴り出したので、すわ敵機の空襲とばかり戰々兢々たるニューヨーク市民を驚かした事件が勃發、一時は全市を擧げての大騷ぎとなつたが、右に關し米軍司令部は十三日次の如く事件の眞相を發表した

高射砲發射事件はニューヨークとブルックリンを隔てたイースト河附近の高射砲が突如八彈を發射したものでその內七發はイースト河に落下した模樣だ、ただ殘つた一彈だけが不幸にしてブロード・ウエイ百二十番のエクイタブル・ビルヂングに命中煉瓦數個を撥ね飛ばした、原因調査の結果右は機械の故障に依るものと認められる

ビルマ英軍司令部
ニューデリに移駐

【リスボン十三日發同盟】ニューデリ來電によればビルマ英軍司令官アレキサンダーは十三日司令部をラングーンよりニューデリに移轉、同地において今後ビルマ英軍を指揮することとなつたと報ぜられる

印度に暴動勃發

【リスボン十三日發同盟】ロイター通信マドラス來電によれば同市のバッキンガム・アンド・カーナチック紡績工場に十三日暴動事件が勃發し職工が警官隊と衝突した勞務者の內八名は死亡二十一名が重傷を負つた、右暴動事件の原因は發表されてゐないが警官隊が工場內に侵入して來たため憤激せる勞働者達は警官隊を襲擊大亂鬪となり警官隊が無謀にも發砲したのでこの慘事を惹起したものと言はれる

印度、英近東兩司令官近く會見か

【ベルリン十三日發同盟】トランス・オツェアン・アンカラ電によれば、最近のビルマ作戰進捗の結果印度に對する脅威增大に鑑みウエーヴェル印度軍司令官は、近くバグダットを訪問し近東方面英軍司令官オーヒンレックと會見し、對策の緊急措置に協議する豫定と傳へられる、印度英當局としてはイラク及びイランにおける英第十軍は印度方面の增兵必要の場合はこれを出動せしめる方針なので右會見では英第十軍の利用方法が討議されるものと見られてゐる、英第十軍の移動は既に開始されたが英第十軍は訓練不十分の印度兵が大多數を占めその戰鬪能力は極めて疑はしいものである

畑總司令官
前線視察、歸寧

【南京十四日發同盟】支那派遣軍總司令部十四日午後四時發表＝畑總司令官は三月六日以來山西省太原、潞安[illegible]地區方面第一線を視察、次で濟南、徐州地區を視察昨十三日南京に歸還せり

臨時拓殖研究部設置
拓務省、南方調査充實に

【東京發同盟】拓務省では從來南方事務の處理に關しては主として拓南局が當つてゐたが、大東亞戰爭の進展に照應し拓務省本來の使命を一層積極的に遂行するため今回[illegible]を整理し、これに部外の知識經驗者も加へて大東亞共榮圈確立の基礎たるべき諸般事項の調査研究立案を行ふ臨時拓殖研究部を設置する事になつた、本研究部は四課に分ち部長には拓務次官、各課長には[illegible]が主任となり部員は拓南、拓北、殖產[illegible]各局部課より二名[illegible]を選拔し部外知識經驗者としては差當り本年[illegible]設立された南方[illegible]調査會が參加される

第一課、一、日本民族の東亞諸地域における[illegible]二、日本民族配置を必要とする地域、三、配置日本民族の構成四、日本人厚生策と配分人口との關係、その他民族配置すべき[illegible]に關する事項

第二課、一、南方の[illegible]、二、占領地における[illegible]、三、占領地におけるわが統治または指導方針

第三課、一、南方原住民政策、二、南方[illegible]の統合問題[illegible]の獨立二、南方進出邦人の構成三、邦人引揚者の復歸措置など

第四課、一、[illegible]成問題二、南方における[illegible]、南方國策[illegible]以上の諸項目につき[illegible]に當たらしめ[illegible]とするものである

翼贊議員出現望む
湯澤內相講演要旨

【東京發同盟】十四日午後一時より日比谷公會堂において行はれた翼贊選擧貫徹大講演會における湯澤內相の講演要旨左の如し

わが國諸般の國策について見るに外交においては既に世界平和に寄與するといふ國策が決定し着々その具體化を見つつあり、軍事においては[illegible]一線國防を遂行しつつある、經濟においては各種統制令の下において國防目的への再編成が強化されつつある、然るにわが國の政治部面についてこれを見るに衆議院は五ヶ年の長きに亙つて更新せらるるところなく、從つて國民は時局の變遷に伴ふ政治的意慾を表明する機會に惠まれなかつた、また議會政黨は解消して新にこれに代るべき組織は生れず、政治部面においては無風狀態が續いて來た

國防國家體制 を高度に整備して行く上においては政治が强化せられ外交、軍事、經濟、文化などの諸部面を推進して行くことが必要であるにかかはらずわが國においては政治部面の刷新强化が最も立ち遲れたまま今日の時局に突入して來てゐる、政府が大東亞戰爭の最中において相當の苦痛を忍びながらも敢へて今次の總選擧を斷行せんとするはこの立ち遲れた政治部面の刷新强化し高度國防國家體制の整備に資せんがためにほかならない、政府は今次の總選擧を通して翼贊政治體制が確立せられ議會が新なる發足をとげることを期待してゐるのである、國民は今日肇國以來の

飛躍的大發展 を目前に見て只管大東亞建設の聖業を翼贊し臣道實踐せんとする氣魄に燃えてゐるが、この國民氣魄と至誠とを最も醇化した形において結集し大東亞建設を政治に凝集し來るものが今日の帝國議會でなければならぬ、然して國民のこの氣魄と至誠とを結集してこれを帝國議會に反映せしむるためには選擧の手段、方法においてもまた新なる創意と工夫とがめぐらされねばならぬのである、その第一は選擧運動の言論である今日、自由、放恣なる言論の許さるべからざるはもとより國民をして昏迷に陷らしめ腐敗に迷はしめるが如き言說は嚴に慎してこれを

從來選擧界に は金錢による投票の取引、利益または緣故による投票の誘導など各種の弊風があつたが聖戰下において行はるる今度の選擧にかかる不心得なものが萬一にも翼贊の至誠に燃ゆる國民の赤心を歪めることがあつては折角の翼贊選擧を溷濁するのみならず、前線の勇士に對しても

避けねばならぬ、選擧は第一線の勇士に恥ぬ言說をもつて選擧に臨むべきだ、第二には選擧の方法を日本化することである、これについては「投票してやる」といふ考へ方から「御苦勞でも出てもらう」といふ考へ方に改めねばならぬ、[illegible]限り人格高潔、有能、達識の人は議會に動員されて來ないのである、第三には選擧において在來の政府を一擲して選擧を明朗正純のものたらしめることである

[illegible]成せらるるのであつて、最適の人材とは單に順應達識の士、人格識見の高い人、いはゆる「よい人」「立派な人」といふだけの意味ではないのである、勿論「よい人」「立派な人」でなければならないが、更にその上に進んで時局の要求する人物即ち大東亞戰爭完遂の大目的に沿ひ挺身もつて建設的努力を盡すべき積極有爲の人材たることを要する、この意味において「新人出でよ」との聲も起るのであるが一概に新人といつても議會に始めて出る人必ずしも新人といふ譯には行かぬ、國家の要請に應ずる新人が要請さるるのである、要は翼贊精神に徹した純正有爲、眞に國政を議するに足る人たる名に恥ぢざる[illegible]國民の信頼と[illegible]の翼贊精神に[illegible]從來の選擧に[illegible]れ或はこれに從つて有爲の人材が[illegible]

農村建設同盟解散
新に農業壯年團組織

【東京發同盟】[illegible]の壯年をもつて組織してゐる農村建設同盟（總裁有馬賴寧伯）は今回の新事態に即應して自主的に解散することとなり十四日午後一時より丸の內產業組合中央會館に緊急評議員會並に臨時全國代表者會議を開き出席[illegible]協議の結果正式に解散を決議し、この旨直ちに全國支部に通達した、農建同盟は昭和十五年十月結成[illegible]產業組合運動の推進部隊たる[illegible]を結集し[illegible]食糧增產遂行と農家生活安定を目標とする同志的團結として發展し來つたが[illegible]の結成[illegible]により事態に[illegible]とを見越し、出版、[illegible]を付與されたため著しくその活動が阻害されると共に[illegible]の意見が[illegible]今後の活動方針[illegible]につき[illegible]を行ふこととなつたもので[illegible]國五千の支部、會員凡そ二十萬を擁してゐる、なほ[illegible]今後は[illegible]を結成することとなり目下[illegible]

一、農業、產組の運營は中央道府縣部に夫々運營委員會を設置して行ふ

一、本壯年隊は產業組合統合[illegible]後は新團體の別働隊とする

初代鐵道技術所長
に吉田謙平氏任命

【東京發同盟】戰時陸上輸送能力の[illegible]ため鐵道技術各分野に亙り[illegible]研究を行ふべく今般鐵道技術研究所が新設され十四日附官報をもつて官制が公布されたが右に伴ふ人事は左のごとく發令された

大臣官房研究所長鐵道技師　吉田謙平

鐵道技術研究所長を命ず

謝恩大使一行
門司着
一路東上す

【門司電話】大東亞戰下輝く建國十周年を迎へた滿洲國の謝恩特派大使張景惠國務總理は臧交通部大臣、[illegible]中央本部委員、[illegible]三浦外務局長以下二十四名の隨員を從へて十四日門司に[illegible]一行は滿洲國[illegible]に[illegible]への移門司税關長以下多數官民と懇談を交はし[illegible]までは何事も話せないと洩らし一路東上した

謝恩大使と首席隨員の略歷

【東京發同盟】この度來朝の滿洲國謝恩特派大使及び首席隨員臧交通大臣の略歷は次の通りである

謝恩特派大使國務總理大臣張景惠　同治十年奉天省臺安縣生れ、本年七十二歲、奉天公安堂に學び始め[illegible]、民國二年陸軍第二十八師長となり、民國十六年[illegible]、民國十七年[illegible]奉天省[illegible]中央、[illegible]大同元年[illegible]滿洲國[illegible]二十二年國務總理大臣に就任

臧交通部大臣　光緒十九年（明治二十六年）生れ、本年四十九歲、民國[illegible]、奉天省[illegible]、奉天[illegible]、滿洲建國と共に滿洲國に入り奉天省公署[illegible]、國都[illegible]、同四年六月駐日滿洲國大使となり七年十二月交通部大臣に就任今日に至つた

滿洲國大使館大喜び

【東京發同盟】張景惠謝恩特派大使を十六日迎へる麻布區新龍土町滿洲國大使館では、[illegible]一同歡喜に大童[illegible]「[illegible]た」と大喜び[illegible]

バタビヤに春訪る
我軍政も着々準備進む

【バタビヤ十三日發同盟】皇軍の無血占領以來一週間、戰禍による一切の破壞を免れた街は全く平和に甦つてゐる、七日我軍の軍政施行宣言と共に右布告は市內要所に貼られ市內の諸官廳、銀行、會社、公共建築物、軍用諸施設など軍政施行に必要な施設は殆ど軍によつて接收され街には既に日の丸の腕章を附けたインドネシヤ人巡査が交通整理や治安維持の第一線に當つてをり、電燈設備などはそのまま保存されてゐるため皇軍入城當日からなんの支障もなく、市中の交通機關も入城一兩日は市電はなく馬車、三輪車などの乘物も少なかつたが九日以來完全に復舊その數も漸次增加してゐる、バイテンゾルグ、バタビヤ間の鐵道も皇軍の活躍により七日午後完全に開通し、商店の前には未だに土囊が積まれてあるが八分通りは開店してゐる、各商店は平常通り營業時間を守つて[illegible]後は三時間程度で[illegible]を休むが皇軍將兵の[illegible]規律的な行動に敬服、オランダ人共に安心し、日本時間となつたため自轉車、馬車で買物や散步に出るオランダ人の數も著しく增加してきた、また新聞は早くも日本[illegible]をモットーとするマレー語紙二つも十二日から發行されるに至つた、一方東亞民族の解放のため力强い第一步を踏み出したわが軍政も既定の方針によつて着々準備が進みつつあり、近く政治、經濟、文化の各方面に亙つて新軌道に乘ることとなろう

濠洲よ熟慮せよ
獨逸外務省代表語る

【ベルリン十四日發同盟】東條首相の第三次大東亞宣言はベルリンにおいても大反響を呼んでゐるが特に東條首相が濠洲に對して警告を發した點に至大の注目を拂つてをり獨外務省情報部代表は十三日次の如く語つた

東條首相の濠洲に對する警告は明瞭直截で批評の餘地はない、濠洲はこの警告を熟慮すべきである、濠洲が如何に抗戰を續けても敗戰は免れないのだから濠洲こそ如何にして現に直面する悲劇から脫却するかを考慮すべきである

積極有爲の人材を
後藤協力會議長

【東京發同盟】十四日日比谷公會堂で開かれた翼贊選擧貫徹大講演會における後藤協力會議長及び安藤翼贊會副總裁の講演要旨左のごとし

[illegible]四月三十日の總選擧はわが國[illegible]期限を完遂するための[illegible]、萬遺漏[illegible]においては[illegible]

翼贊議會の確立は國民が政治に無關心であり無理解であつては到底期待し得る所ではない、全國民の愛國の至情と熱誠によつて送り出される眞の純正なる政治的意志を結集することによつてのみなし得る所である、この意味において政府が大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動を提唱し一大國民運動として展開せられたことは誠に時宜に適した計畫である、しかしてこの運動の究極の目的は國民の翼贊により最高[illegible]の人材を議會に動員することにあつて翼贊議會が確立さるるためには[illegible]この目的が達成せらるるのであつ[illegible]

兵の氣持で一票
安藤翼贊會副總裁

[illegible]の人材や進んで自ら立候補をしようとせぬ人があるかも知れぬが直ちに[illegible]人士を議會に動員するためには積極的に個人として推薦するもよし、更に一步を進めては一定の地域において組織的な純正な方法をもつて[illegible]推薦の道を講ずる熱意と努力とが望ましいと思ふ

今次の總選擧こそ眞に最適の人材を議會に動員し[illegible]たる翼贊議會を確立し大政に翼贊し奉る國民の義務を完ふすべきである

[illegible]立候補を回避しつつあつた傾向は實に遺憾に堪へない所である、この際これ等の人々も進んで出馬すべきである、候補者たることが[illegible]

[illegible]總選擧を迎へてわれ〳〵が銘記すべきは憲法によつて議員選擧の道を授けられてゐることである[illegible]この有難さを思ひ[illegible]、われわれは選擧を通して[illegible]を完ふしなければならぬ、[illegible]を越し大東亞戰爭完遂の熱意に燃え眞に積極的に政府に協力すること[illegible]き人を選ぶべきである、世上往々にして現行選擧法の不備を擧げて選擧の結果を云々する人もあるやうだが、法によつての至誠を生み得ないのは第一線の將兵が敵前に[illegible]であることを法によつてしないと同じである、また大戰爭下に總選擧を行ふことは[illegible]國內相剋及び[illegible]を[illegible]ものの見方で、要はその誠意にあるのである、[illegible]よりも選擧する人の至誠にあるのである、第一線の將兵がその一彈を放つに一彈一彈をもつて[illegible]

米の石油增產
計畫を發表

【ブエノスアイレス十三日發同盟】ワシントン來電によれば大東亞戰爭勃發の數週間前米國[illegible]用石油の使用量を[illegible]合計で二億七千百萬リットル、この內八割一分七厘オクタン價百、一割八分三厘はオクタン價八十五乃至九十一と見積つてゐた、米國は

一、對ソ石油供給援助

二、新空軍勢力の急速なる擴充

三、對英武器援助の增加

などの理由から石油の大增產を計畫し、當時活動中の精油工場及び本年一月以來生產開始の新精油工場を合せると本年上半期における米國の石油生產高は十四億三千二百萬リットル（全部オクタン價百）本年下半期は三十四億二千萬リットル（全部オクタン價百）の豫定であつたから、この需要を充足してなほ國內の旅客機三百八十、國外旅客機及び自家用飛行機等の民需をも十分賄ふことが出來る計算で大東亞戰勃發に際しても石油不足の心配はなかつた、然し現在計畫中の軍用機十八萬五千臺生產がその半でもあるが、これが實現すれば今後燃料の需要は十倍にも增大するだらう

翼政地方支部
長續々決定

【東京發同盟】翼贊政治體制協議會の支部結成については去る十一日の特別委員會において新潟縣外二十餘縣の支部形成中心人物（支部長）を決定、同日の總會で承認されたが、その後各界有力者中より十五名乃至二十名選定、支部結成に乘り出すので二十日頃までには略結成を終る見込みで支部長及び役員の氏名は檢討の上これを總會に諮り承認を求めることになつた、しかして阿部會長より指名された支部長は本部の意を體して地方支部會議を準備中であるが、なほ殘餘の府縣の支部結成を促進すべき有力者の銓衡も大體終つたので來週早々十七日頃特別委員會を開き正式決定の上逐次發表する筈である

今日の府報

▲府令第三十七號官設陸用電用及私設電線の保守並電池[illegible]依託規則中改正の件▲府令第三十八號內[illegible]通話規則中改正の件▲告示第二百五十號[illegible]規則中改正の件▲告示第二百五十一號[illegible]最高販賣價格指定の件▲告示第二百五十二號臺灣[illegible]規則による料金改正の件▲府令第三十九號防空法施行規則改正の件▲府令第四十號臺灣[illegible]規則中改正の件▲府令第四十一號[illegible]火災[illegible]規則中改正の件▲府令第四十二號防空從事者扶助規則の件▲府令第四十三號[illegible]規則改正の件▲告示第二百五十五號[illegible]指定の件▲告示第二百五十四號[illegible]最高販賣價格指定の件▲告示第二百五十五號[illegible]アン、パリヘンプ[illegible]の最高販賣價格指定の件▲告示第二百五十六號[illegible]原料指定の件▲叙任及辭令須藤利一外

イプセン
IBSEN

示せ！健康の底力
胃腸・榮養不良
虛弱體質・脚氣
二〇錠　一二〇錠
一圓〇五錢　四〇〇錢
二百六十錢
照內丸
武井藥品研究所
東京市芝區下高輪町一ノ四〇

強く正しく明るく伸びよ
講談社の少國民雜誌は
◇日本精神を培ひ
◇科學心を養ひ
◇情操を高める
ことを念願し、熱誠編輯してをります。理かしい日本の將來を擔ふ少國民の贈物としてぜひお與へ下さい。
（三月號發賣）

幼年倶樂部
▲三月號內容の一部
▲畫報・力強い大東亞…濱田廣介
▲男まさり大東亞戰爭の話…小川未明
▲のびゆく滿洲國…香川[illegible]
▲文部省推薦・兒童映畫「[illegible]」…[illegible]
▲童話・わんわん日記…[illegible]
▲童話・ヒノキマル…[illegible]
▲童話・大神宮様の道…濱田廣介
▲私たちのけんきう…大倉桃郎
少女倶樂部
▲三月號內容の一部
▲古代の家の一話…[illegible]
▲時局問答・大東亞を築く道…[illegible]
▲大東亞戰爭と[illegible]…[illegible]
▲平和少佐の[illegible]…[illegible]
▲伸びゆく滿洲・新しい村…[illegible]
▲名作物語・野菊の墓…[illegible]
▲我が家の科學・理科の話…[illegible]
▲少女小說・冬の森…[illegible]
▲動物話…[illegible]
少年倶樂部
▲三月號內容の一部
▲シンガポール要塞落つ…木村毅
▲日本軍の大威力…[illegible]
▲きたへる少年通信兵…[illegible]
▲感謝の科學・少年武士の道…[illegible]
▲實話・大東亞戰爭と石油…[illegible]
▲南海の日本少年…[illegible]
▲町の少年・村の少年…[illegible]
▲歷史小說・楠木正成…[illegible]
▲冬の北滿に青少年義勇隊をたづねて…[illegible]
滿洲國十周年慶祝
日滿少國民書方圖畫大募集
主催 大日本雄辯會講談社・滿洲國[illegible]
◎定價各五十錢 送料二錢
東京市小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社 振替東京三九三〇

小學館の
少國民雜誌
お子樣の鍊成と教養に
國民學校一年、二年生のお子樣の雜誌はこれ
「コクミン一年生」「コクミン二年生」統合改題
良い子の友（45錢）
國民學校三・四・五年生のお子樣の雜誌
「こくみん三年生」「國民四年生」「國民五年生」統合改題
少國民の友（50錢）
新雜誌 六年以上中等一・二年生及び勤勞少年の方へ
青少年の友（40錢）
新雜誌 六年以上女學校一・二年生及び勤勞少女の方へ
日本少女（50錢）
學齡前のお子樣へはこの雜誌を
幼稚園（50錢）
三月號發賣中
實物御檢討の上お選び下さい
東京神田 小學館 振替東京四五一〇七

三月大南洋號・八十錢
（大日本雄辯會講談社發行）
現代
大アジアの維新宣言…小牧實繁
バリ島（グラビヤ特輯）…三雲祥之助
▼日本語と南方共榮圈…石黑修
▼南方發展と日本民族…谷口虎年
▼南方地域に對する學術的方策…早坂一郎
▼大東亞戰の發展と印度の動向…脇山康之助
▼大東亞戰爭と北方問題…谷口吉彥
☆研究會☆
戰爭經濟學の發展
出席者 板垣與一・中山伊知郎・大熊信行・武村忠雄・東畑精一
特輯 南方資源地圖
▼新嘉坡陷落後の新戰略態勢…匝瑳胤次
▼昭南報道班員 馬來軍の手記…里村欣三
▼日本的世界理念…齋藤晌
▼大東亞に於ける教育の根本…阿部仁三
創作
虜囚…[illegible]
吹雪の夜…伊藤永之介
座談會
南方經濟開發の核心
（出席者）有田八郎・[illegible]

パレンバン飛行場附近にて我軍の猛攻に敵の退却せる跡

社説

米穀增產策と肥料問題

自給肥第一で指導せよ

一

農業が高度發展を遂げて來れば次の段階として工業化への轉換は必至である、故に小林總督以來臺灣工業化は本島統治上三大政策の一に數へられてきたのである。然かも本島農業に對しては米、甘蔗を始め甘藷、黄麻、蓖麻、棉作等々幾多の作物に於て飛躍的拍車を加へ得なかつた理由は本島が帝國領土の最南端に位置し帝國內唯一の熱帶農業資源の供給地たるの價値を失はなかつたが故である。然るに今次大東亞戰の勃發は世界の資源の寶庫たる南方熱帶圏の全土が我手中に收められ其の結果本島の熱帶農業資源には既に多くを期待する要が無[illegible]の如き狀態にたち至り茲に本島工業化への轉換は南方新秩序建設方策としての新たな時代的要請をうくる事となつたと云はれる。即ち南方との競合農作物を整理する事によつて其の土地及勞力資本を工業化へ轉移し以て本島の地理的優位性に基き南方熱帶資源の[illegible]

二

然かも大東亞戰は今後相當の長期戰化を覺悟して之に備へる總力の國防態勢を確持せねばならないとすれば本島の地理的條件は南方資源の優先的獲得に有利であると云ふよりは南方建設への國防的第一線たるの重要性が今日に於ては更に一段の強調を要する。今後相當長期に亙る消耗戰と總力擴充戰の期間とを經て米英と雌雄を決する[illegible]の大決戰ありとせば此の大東亞戰爭の指導に萬遺憾なきを期するためには結局最大の問題は生產力擴充となる生產力の擴充は國民生活の安定確保と無關係ではあり得ない。故に吾人は須々と臺灣工業化の促進を怠らざる一方大東亞戰[illegible]期戰を戰ひ拔くための要請たる現下の生產力擴充、本島に於ては主として米穀增產を主題に國民生活の安定確保に最善を盡すべきである。

本米穀年度內の內地に於ける供給米數量をみるに內地產米五千五百八萬七千石と朝鮮、臺灣より移入豫定量一千萬石滿洲期待超米八百三十九萬石計七千三百四十七萬七千石となり前年度の總供給量に比し二百四十一萬七千石の增加を示してはゐるが內地農村は兵力の給源であり米作勞力も決して十分とは謂ひ得ない現下の情勢に鑑み本島農村は米穀增產を通じての母國への寄與に更に一段の努力を傾注せねばならないと思ふ。

三

かかる重大時機に際し南方產米をも恃み本島產米に聊かの減產があつてはならないのである。故に督府殖產局に於ては年々多額の米穀增產獎勵關係豫算を計上して米穀增產運動に拍車してゐる、處が最近幾多の諸條件にみるに米穀增產には必ずしも樂觀すべき條件が全的に具備してゐるとは思へない。耕地の擴張が現狀以上に飛躍を望み得ずとすれば地力增進の一途あるのみである。本島農地は元來に惠まれ凡ゆる作物の生育を易々たらしめ為めに本島農民は既往に於て餘りにも農地を酷使し過ぎた憾みなしとしない。嗣へ肥料界の跳梁は金肥依存の弊風を本島農村に[illegible]付農地の疲弊とか地力の消耗とか云つた、根本的問題を惹起せしむるに至つたのである。故に動もすれば金肥不足は米穀增產に恰好の口實を付與せんとしてゐる觀がある。肥料に對する農民の觀念是正は米穀增產の先決要件ではあるまいか、金肥の不足を補つて餘りある堆厩肥綠肥等の自給肥料の急效に農民の關心を指導し以て從來肥料が直接的に農作物の生育を養ふものであると云ふ、農民の認識を改め"稻に肥料を施す"と思はず土地を肥やすために肥料を施し肥やした土の力で稻を生育するのである"と云ふ農作理念を涵養すべきである。國を擧げて南方の大戰爭遂行に邁進し政治に經濟に凡ゆる分野にわたり新體制の確立をみてゐる秋本島の農業は[illegible]如何にも保守的である吾人は米穀增產なる用語を暫くやめ本島農村では寧ろ"地力回復"を唱導すべきではあるまいかとさへ思ふ。本島農村に課せられた國家的使命は國民主食確保たる米穀の增產に第一義的命題を附し而も米穀增產の要諦は單位收量の增進にある。之が目的達成のためには自給肥料の一大增產運動を展開し以て地力の回復を遂成する事が先決である。國防的見地から見て今日ほど臺灣の南方新事態即應方策はかかる點にこそ督府の強力施策が要請されてゐる現實を痛感する。

企業缺陷根源是正

生產性昂揚、配給適正化

企業整備令臺灣は四月中に施行

企業許可令に基く申告書は目下督府各主管課に於て取纏め中で近く企業整備令並に之が施行規則の公布と相俟ち本島に於ける中小企業の整備も愈々實施段階に入る事となるが企業整備令の施行は內地より多少遲れ四月に入つてからとなる模樣である、企業整備令の內容は現在ある事業の設備又は權利の讓渡、出資、處分を命ずることを得る點に主眼が置かれてゐる事は明かで、本令運營の新構想としては中小商工業の再編成が單に物資と勞力の不足のみから實施するに止まらず中小企業の根本的缺陷是正をなし生產性の昂揚と配給の適正化を圖ることを目標としてゐる點が注目され、且つ此の故に本令が本島にも施行される[illegible]に[illegible]重工業方面に於ける充足と云ふ[illegible]

[illegible]

古麻袋回收配給

近く統制機關の設立へ

島內に於ける各種物資の包裝用麻袋類は近時益々缺乏されつつあり、古麻袋の回收、配給等は未だ統一されず僅に用途別に回收、配給を實施してゐるに過ぎず、その間[illegible]の不便乃至無駄があるので[illegible]

[illegible]

臺鐵輸送陣強化

廿一日から總力旬間實施

[illegible]

緬甸戰線に散る

壯絕矢野中隊長奮戰記

【ビルマ、モールメイン盟同】モールメイン占領一歩前で敵彈により壯烈なる最期をとげビルマ戰線の華と散つた快速部隊矢野[illegible]中隊長の[illegible]

月明

[illegible]

馬蹄

[illegible]

最期

[illegible]

劃期的撰鑛法發見

戰時下日本鑛業界に凱歌

[illegible]

現金取引旺盛化

島內各手形交換所成績

昭和十七年二月中に於ける島內各手形交換所の手形交換高は[illegible]

交換所	手形枚數	交換金額(千圓)
臺北	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
前月	[illegible]	[illegible]
前年同月	[illegible]	[illegible]

金融機構再編圓滑化

大東亞戰完遂卽應…澁澤新日銀副總裁談

【東京電話】[illegible]

國鐵科學陣充實

鐵道技術研究所を創設

【東京同盟】伸びる國力と共に[illegible]

遊休施設

產業設備營團へ供出決定

[illegible]

臺灣電氣協會總會開催

[illegible]

臺灣硝子工業組合結成

[illegible]

蔴檢定格付

內需轉換に對應

[illegible]

水稻施肥改善競作

臺北州農會褒賞授與式

[illegible]

輸送、荷役力強化へ

貨物運賃、輸送制度改正

四月一日より實施…局鐵非常物資輸送に萬全

鐵道部では不急不要貨物小口扱ひ貨物並に遠距離輸送貨物運賃を調整し、これら諸貨物の出荷抑制及び生產力擴充物資、生活必需品、軍用物資の輸送促進を行ふため貨物運賃制度及び貨物取扱制度の改正を行ひ四月一日から實施するが改正の要點は左の通り

△貨物運賃等級修正要項

第一車扱…一、等級の修正

(1)等級の引上を行ひたるもの

(イ)割引扱の對象となる高級物資 例、毛皮、嗜好飲料、扇類、[illegible]

(ロ)[illegible]

(ハ)[illegible]

(2)等級の引下を行ひたるもの

(イ)生活必需物資 例、乾し[illegible]

[illegible]

二、賃率の修正

[illegible]

三、割增賃率及割增品目

[illegible]

第二小口扱…一、[illegible]

四、運賃計算最低重量の低下

五、最低運賃…[illegible]

貨物運送規則改正要項

一、普通品に[illegible]

二、集配貨物[illegible]

三、到着貨物[illegible]

四、代金引換[illegible]

五、引渡濟貨[illegible]

六、滿期送達[illegible]

七、集配貨物[illegible]

八、指圖に應[illegible]

九、發驛に於[illegible]

十、荷造破損[illegible]

十一、貨物運[illegible]

十二、追分、王田[illegible]

十三、端數の[illegible]

十四、小口扱[illegible]

十五、增運賃[illegible]

商況（十四日）

押目狙の人氣解消

株式

兜町前場況

【東京發同盟】[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京短期日步

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

北濱展望

【大阪發同盟】[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京銀行賃株

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

面白くて愉快な組合せ

兵隊さんの慰問品

適品 絶好

▲浪花節名曲集 一冊

▲浮世繪美人畫集 八枚組

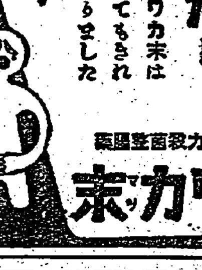
▲最新流行歌全集 一冊

▲世界美人類寫眞 八枚組

▲映畫スター名鑑 四八葉

▲最新軍歌集 一冊

東京市小石川區[illegible] 誠文社書院



下痢に

即効を誇るワカ末は胃腸ときつてもきれない仲となりました

強力殺菌整腸藥

ワカ末

水虫・たむし・くさ・吹出物に

シマズ、痛まず治りが早い！

少量スリこめば皮下菌を死滅し、速に分泌を制し快く痒みを止め醜い痕も殘さず

水虫、たむし、しらくも、はたけ、吹出物、あせも、いんきん等に理想の良藥

アスター

各科に亙る化膿性疾患

―扁桃腺炎― ―中耳炎― ―蓄膿症― ―外傷化膿―

の高分子病原療法劑！

アルバジル錠

NH_2○SO_2NH○$SO_2N(CH_3)_2$

製造元 山之內製藥商會

ぷつしミナト分

感冒・肺炎 扁桃腺炎 氣管枝炎に

卅分の濕布で解熱鎮痛消炎の効著しく又病菌に對する防衛力を強化する

デルモライツ

D.1667

腦の病 不眠 肩凝り 便秘 酒の醉

リキシン

ツマイ

大阪市[illegible] 今村化學研究所

家庭教育の"戰陣訓"

我國獨特の家族制度を刷新

基本方針五項目決る

【東京發同盟】わが國獨特の家族制度に刷新の活を入れて戰時日本の土臺をいよいよ強固にするため文部省では十四日午前九時から本省に家庭教育振興協議會を開催、本省關係者全國各道府縣家庭教育指導者などが出席、次代の子女を強く育成すべく基本方針を明示した家庭教育の眼目ともいふべき家庭教育指導要綱が發表された、これは五項目から成り、第一にわが國における家の特質を闡明し、その國家的世界的意義に徹せしめる、第二に健全なる家風の樹立を目標とし、家風と國民の素質との相互關係を自覺せしめその綱目は敬神崇祖、家族道義の振興、一家和樂、國家協和の四點に置いて健全家風の樹立發展を進める、第三には[illegible]の認識教育を取上げ、子女の躾訓育に寄る母の感化が子女に及ぼす影響を重視し、まづ母親の教養訓練を徹底さすべくその主眼點として次の諸點を明示した

國家觀念、社會觀念の涵養、日本婦道の修練、母性の自覺、時局認識、科學的教養の向上、健全なる趣味の向上、剛健なる母性の錬成

第四に子女の躾訓練を取上げ、家庭教育の中核たるべきものとして重點を置き健全なる家風の中に次代の皇國民を練り上げるべく萬全を期するが、特に皇國民たるの信念の啓培、剛健なる精神の鍛錬、純乎たる情操の涵養、良き躾、[illegible]の養成に眼目を置いて著しい指導訓練を進める、第五に家庭生活の刷新充實を期し戰爭完遂と皇國の根基を揺ぎなく固めるが、特に家庭經濟の國策への協力、家庭生活の科學化、家族勤勞、國民保健、國防訓練、家庭娛樂の提唱の諸點に刷新の眼目を置いてゐる、

此指導要綱は直ちに各地方に通達されたが文部省では更にこの指導要綱の明示と相俟つて東京、千葉、神奈川の三箇所に家庭教育指導村を設置する外、家庭教育施設、家庭教育關係者の諸研究を進めて指導振興に遺憾なきを期してゐる

軍官民一體協力し

防衞の完璧期したい

大須賀新基隆要塞司令官談

新基隆要塞司令官大須賀應少將は十四日官民の出迎へを受けて着任した、同將軍はかつての要塞參謀であり基隆は馴染の地

事變 に當り北、中支を通じて三年間大陸の作戰に參加、未だ戰塵の名殘りもとどめぬ陽焼けした顏は[illegible]に輝くばかり、新任の抱負をたゞけば大要左の如く語つた

僕は六年前基隆にゐた事がある當時の基隆は南方國防の第一線であつた、それが大東亞共榮圈確立に伴ひ六年後の今日は第一線どころか國防線の前進によりずつと後方に位して來た、然し南方基地としての重要性は[illegible]防衞上の見地から今後とも依然として重大なるものがある臺灣を初め日本國土は未だ敵の空襲も攻撃も受けてゐないが油斷は出來ぬ、將來に備へ國土防衞はどうしても軍隊のみでは出來ぬ、從つて官民一體の協力に依らねばならぬので尙

一層 [illegible]御協力を願ふ次第である

同大須賀少將は北海道出身陸士二十七期卒業、昭和八年から同十年まで前後二年間基隆要塞參謀を勤めた事のある要塞通、支那事變では北、中支に轉戰活躍した明朗闊達な武人である

不憫な息子想ひ

命日に恤兵獻金

軍國の母・軍司令部を訪ね

戰死した子息の靈を慰めるため三[illegible]部を訪れて恤兵獻金した美談——臺北市松山四三四永原キヌさんの[illegible]命日の十四日午後軍司令[illegible]

[illegible]壯烈なる戰死を遂げたがこの國を賭しての大東亞戰爭に參加出來なかつた息子の不憫を思ふにつけても母親たるキヌさんはせめて前線將兵の勞苦を慰めて息子の靈を幾分でも安んぜしめようと百五十圓を恤兵金にと差出し係員をして痛く感激せしめた

藤倉航空工業に感謝狀授與

【東京發同盟】わが海軍落下傘部隊は一月十一日のメナド攻略に初めてその勇姿を現はし更に二月二十日のチモール島作戰に際しても同樣降下に成功赫々の戰果を收め全世界の耳目を衝動させたがこれに對し海軍航空本部長片桐英吉中將はこの落下傘の研究及び生産に多年あづかつて力あつた東京[illegible]藤倉航空工業[illegible]に宛て深甚なる謝意を表し感謝狀を送つた

ムシ河にて爆破された機雷

[illegible]

防空範圍の擴張と

指定從事者の設定

防空法施行規則改正と　防空從事者扶助規則制定

昨年十二月二十日防空法及防空法施行令が改正され既に施行されてゐるが今般之等に基き防空法施行規則、官廳防空規則等の改正と共に新に防空從事者扶助規則が制定施行されることになつた、以下改正防空法同施行規則及防空從事者扶助規則に就き島民に直接關係の深い事項を摘んで其の概要を述べる

第一 の改正要點は防空の範圍の擴張である 防空は從來の範圍は燈火管制、消防、防毒、避難、救護と此等に必要な監視、通信、警報等であつたが改正法では更に偽裝、防火、防彈、應急復舊の四つが追加され以上の事項に就ても防空法の諸規定が全面的に適用されることになつた、[illegible]

第二 の改正要點は[illegible]

第三 の改正要點は[illegible]

第四 の改正要點は防空從事者の強化である、[illegible]

[illegible]

ヨイコドモの赤誠

慰問袋相談所に申込者殺到

臺北公會堂に於ける大東亞戰爭戰利品展覽會第五日目は好天に惠まれ折柄の土曜日のこととて午後よりの入場者頗る多く從つて慰問袋相談所も大に賑ひ申込者が多く將兵への感謝熱誠をこめた各家庭からの申込みが約半數を占め殊に兒童の熱意のこもつたものとして大龍峒國民學校職員兒童一同の五十個、[illegible]國民學校兒童の一個は十錢の小錢が白く机上に積まれて係員も嬉しい悲鳴を擧げさせ、又新起町二ノ一少年團代表平野君が團員と共に一個を申込んで係員を感激させた

東京陸軍幼年學校卒業式

【東京發同盟】東京陸軍幼年學校第四十三期生徒卒業式は畏くも侍從武官[illegible]陸軍中佐の御差遣を仰ぎ十四日午前九時四十分から東京府西大久保の同校において擧行された、中村孝太郎大將、陸大校長下村中將來賓として臨席、荒木貞夫大將その他先輩將士父兄、原田昇君以下〇〇名に對し校長[illegible]大佐から證書を授與、[illegible]侍從武官から優等生原田昇、[illegible]、小西[illegible]の三君に賞品を傳達した

九軍神へ弔慰金

海軍武官府に赤誠續く

我が海軍魂の精神を遺憾なく發揮し眞珠灣の華と散つた九軍神遺族への弔慰金は十四日左の如く臺北在勤海軍武官府へ寄託方の依頼があつた

一、二十圓 臺北市大田宮雲英、十五圓七十錢 新竹州[illegible]國民學校八十國民學校兒童一同

全島演武大會

來月三日臺北市で

武德會臺北地方本部では四月三日午前八時三十分から臺北市圓山町の同武德殿で第十二回武道祭並に演武大會を開催することになつた、演武種類は弓道、劍道、銃劍道、柔道、[illegible]、參加資格は全官民、學生生徒、一般會員で銃劍、柔道は有段者、弓道は初段相當以上で來る二十日迄に申込みのこと

柔、劍、弓道審査會

武德會臺北地方本部では四月四日午前九時から臺北市南門町の演武場で五段以下初段迄の劍道、柔道審査を行ふ又弓道は同五日午前九時から地方本部[illegible]三段以下について行ふ

監禁中を救出され

衷心から忠誠誓ふ

ニューギニヤ酋長皇軍の溫情に感激

【〇〇基地十三日發同盟】米英蘭の暴政に苦しんでゐたニューギニヤ島の一酋長がわが海軍特別陸戰隊によつて監禁から救ひ出され日本に對して一生

忠誠 を誓つたといふ感激[illegible]わが陸海軍部隊がバンダ海の要衝アンボン島を攻略したのは去る一月三十一日のことだが、その後わが海軍陸戰隊の努力により同島の治安は着々回復、住民は[illegible]アンボン島の[illegible]

米蘭の軍隊とは似ても似つかぬ皇軍の溫かい手によつて[illegible]ニューギニヤ島コカスに[illegible]

感激 に燃える同酋長は次のやうに語つた

なんとお禮をしてよいか判りません、これからは只々一命を捧げて日本のお役に立ちたいと思ひます、コカスに歸つたら力の及ぶ限り島民に日本の正義を說くつもりです

兵隊さん達に"雜誌"

子供奉公隊から慰問品

臺北市東門第一區子供奉公隊では兵隊さんが讀物に渇仰してゐることを知り隊員各自がお父さん、お母さんをはじめ兄さん、姉さんにおねだりして雜誌を集める傍ら慰問文や慰問袋をせつせとつくつてゐたがその第一回獻納を十四日臺灣軍司令部に隊長武藤三氏に引率された七名の隊員代表がリヤカー一臺に山ほど積んでエッサエッサの[illegible]も勇ましく持込んだ、この慰問雜誌の總數は區々であるが總計二百七十冊、それに慰問文、[illegible]六十五通と[illegible]の一部を割いた十圓を添へて獻納した、いたいけなこのヨイコドモ部隊の眞心溢れる獻納には軍當局でもすつかり感激、代表者のおつむを撫でながら受領し[illegible]することになつた（寫眞は山の樣に積まれた慰問の雜誌）

大東亞の建設には

航空圈形成が必要

日航常務永淵氏に聽く

【昭南港十四日發同盟】今や南の空に[illegible]ABCD[illegible]の包圍陣が青史に曾てなき皇軍の輝く戰果と共に完全に消え去り遂にわが航空日本の世界發展の基地となつて新しき

空史 に出發した、大東亞戰爭の目的が單なる武力戰でなく經濟文化戰であることは更めていふ必要はない、戰爭の遂行と共に占領地の經濟建設が行はれ[illegible]日本の[illegible]が油田の復活に、錫山の[illegible]に[illegible]南太平洋の島々に響いてゐる、わけても戰爭目的と密接不可分の關係にある空の[illegible]をもつて花が咲き實が結ぶ[illegible]としてゐる、これこそ大東亞戰爭下日本の實力を世界に示す大東亞航空圈の形成である、この大東亞を[illegible]方に活躍してゐる大日本航空[illegible]永淵三郎氏に南方航空の抱負を聽かう

[illegible]一つの道標が立つた、日本の地域が[illegible]ると海上交通も必然的に[illegible]するが航空網を擴充することが

急務 だ、どういふ風にやるかそれは目下立案中であるが要するに空の輸送網を東亞共榮圈に限なく行き渡らせることだ、交通網が出來れば共榮圈を守るための兵力輸送も易々と行ければ、今日南濱に居る將兵が明日は北邊に移動するといふことも考へられる、大東亞航空圈の樹[illegible]

[illegible]先づこの國防といふ點から考へねばならぬ、從來の民間航空は後方兵站線と考へられたが今次大戰には第一線に出動して[illegible]の戰果を擧げた、今後は軍民一如となつて南方の治安確立に、經濟開發に一寸猶豫もつかない位の尨大な航空網の活動を期待せねばならぬ、航空網が出來れば東京と昭南港は僅か二日か三日となり[illegible]三週間もかかつたことを考へると夢のやうな話である、航空工業も南方に進出して來ねばならぬ、その場合はやはり

資源 中心に考へてもゴム綿、ボーキサイト、石油などが手近にある昭南島に航空工業を起す必要がある、[illegible]以上のごとくであるが更に面白いのは英米人共が獨占してゐたこの事業に各民族の參加を許すことである、占領地の遊休資本の眠りを醒してやつてもよし、操縦術を教へてやるもよい、彼らは今日まで飛行機は英米人のみの特權のやうに思はせられてゐるのだからそれを教へてやることも民族[illegible]の氣魄を植つけることになり、彼らの眠れる血を沸かすに十分であらう

昂る貯蓄報國の熱誠

目標額を突破・七千萬圓臺に肉薄

十二日現在

大詔渙發の下に世紀の赫々たる大戰果を收めた無敵皇軍將兵の[illegible]に應ふべく銃後國民は滅私奉公の道を貯蓄に[illegible]は[illegible]の[illegible]となつて[illegible]そのものである、[illegible]

[illegible]昭和十六年度郵便貯金の[illegible]萬圓の中[illegible]十二日[illegible]既に目標額を突破した、十二日在現郵便貯金殘高は七千萬圓臺に肉薄した六千九百[illegible]萬圓で

前年度末（昭和十六年三月末）に比べ一千五百[illegible]萬圓を增加し本年度の[illegible]に比べれば素晴しい[illegible]である「[illegible]」[illegible]

[illegible]

バスの切符

棄てても處罰

物資補給難・英人生活面の種々相

【マドリード十三日發同盟】ロンドンより當地に達した情報によれば印度洋を制壓され大西洋を制壓された英國は今や深刻の物資補給難に陷り單に軍需物資のみならず民需物資もまた窮乏を告げ英國ではその日常生活を極度に切下げなければならなくなつた、以下はこの英國人の窮迫生活面の種々相である

バスの切符迄保存 英國ではバスの乘客は下車する時切符を棄てるのが常であるが紙不足の折柄とて三月十日からはバスの乘車券も棄てないで返戻することになつた、たとへ今までの習慣通り不注意で棄てても處罰される

犬競走、蹴球も制限 英國名物の一に犬の競走があるが今後は日曜日以外に禁止されることとなつた、此外英國名物のフットボールも土曜及び祭日の外は法度となつて[illegible]大試合に限り許可[illegible]

買物の包紙も節約 ロンドンではどの店で買物をしても紙に包んで呉れなくなつた、[illegible]のは食糧と藥品だけ、それで買物に行くものは何れも包紙を持參せねばならぬ、[illegible]「新聞紙を利用しませう」といふ運動が起つてゐる

新聞の減頁 ところがこの新聞も十六日からは更に一割の用紙制限が行はれ[illegible]

食糧の不足 食糧の不足は今更いふまでもないことだが[illegible]

中等教科書を整理

新學年から一部的改革

【東京發同盟】從來中等學校教科書の發行は業者の自由に任せられてゐた[illegible]

[illegible]

臺北州教育會總會

臺北州教育會總會は十四日午後一時から[illegible]

[illegible]

本社皇軍慰問映畫部隊活躍

[illegible]

安産
ワダカルシューム錠
[安産のために]
大阪市西淀川區大仁東一
和田卯助商店

日の丸印カーボン紙

ラヂオ

△ニュース放送時間 七・〇〇、八・〇〇、一二・〇〇、三・〇〇、五・〇〇、七・〇〇、九・〇〇、一〇・〇〇（△印國語ニュース）

[illegible]

明るい印刷 精美堂
臺灣織物株式會社
新世界館
臺灣劇場
芳乃館
大世界館
國際館
第二世界館
石堂洋裁學院
萬媒
案内
講習生募集 男女 南進青年養成講習會
◎入學資格 國民學校高等科卒業又ハ同程度以上ノ學力アル者及事務員養成所修了者
◎講習科目 [illegible]
◎入學試驗期日 四月十二日
◎修業期間 一ヶ年（晝、夜各部）
◎申込所 臺北市[illegible] 臺北速算學會
公認 臺北事務員養成學院
臺灣劇團へ
臺灣演劇協會
夏向きの嗜好清涼飲料
天然果汁 珍味滋養の パインスカッシュ
臺灣合同鳳梨株式會社製品
臺灣發賣元 高雄州シロップ工業組合
獻金報國勸奬ノ件
基隆郡鑛工業國民貯蓄組合 組合長 丸木末次郎
ニュース映畫會
皇軍感謝週間中本會ノ一行事トシテ本週ノニュース映畫會ハ無料公開致シマス
日本ニュース 一巻
恩賜の煙草 二巻
源九郎義經 二巻
本日 明日
臺北市社會事業助成會
會葬御禮 牧野博 牧野梅子 親戚一同
會葬御禮 久保新太郎
會葬御禮 柴田一平

緬甸の戡定愈々迫る

英人は住民への教育普及を避く

過去の夢"重慶輸血"據點

【東京電同盟】首都ラングーン要衝ペグー相踵いで陷落最後の援蔣ビルマルートの息の根に止めを刺し全ビルマの戡定も時間の問題となつた、英の[illegible]を脫してビルマは今や東亞共榮圏の一環として更生しようとしてゐる今こゝにビルマの素描を試みよう

ビルマは熱帶圏内にある常夏の國であるが、北方は高原地となつてゐる[illegible]から朝夕は涼しく思つたより住良い所だ、ビルマからは豐富に石油が出るがこれらは總て英人を始め、印度人、華僑に押へられビルマ人は手も足も出せない狀態だから[illegible]生活することが[illegible]易な所から元來[illegible]に出來てゐる、ビルマ人に英人は故意に教育の普及を避けてゐるので無智文盲の者が多く、こんな結果になつてゐるのだ、ビルマ人の生活は派手好きで金細工の裝飾が好み金の入つた曲に一種の耳飾りと信ぜられ金持のビルマ人間に大もてである、金の指輪は指の全部にさすそれが大きい指輪をするので可笑しいくらいだ、旅行しても金は一錢もいらぬ、家に行つても泊めてくれと一言いへば『はい〳〵』と快よく一日でも一週間でも世話してくれるこの民族も今は日本を心から信頼してゐる、ビルマルートは首都ラングーンを起點としてマンダレー、ラシオに至る鐵道とそれに沿つた近代的アスファルト鋪裝道路で、鐵道は單線で大して輸送能力もないが自動車道路は一九三八年廣東陷落後重慶の援蔣の輸血路として着手した、ビルマ國境から昆明に至る六百二十哩の道路に續くもので各所にガソリンスタンドの設備もあり立派なものであるこのルートは約二千年前から支那ビルマ間の交易路として開かれてをり、マルコポーロもこの道からビルマ入りをしたと傳へられてゐる、この公路からは毎日のやうに軍需品や食料品を滿載したトラックが昆明へ向けて動いてゐたが五月頃の雨季に入ると土砂崩れが各所に出來て不通になることが多かつた、このやうに政治的、經濟的に大きな意味をもつた公路も今やラングーンを皇軍に抑へられ何等の價値もなくなつてしまつた【寫眞はビルマのラマ僧侶】

バンドンへ

超速猛進撃を展開

皇軍"無人の境"を征く

【バンドン北方にて同盟特派員發】七日夜バンドンに據つた蘭印軍主力を完全に屈服しこゝに僅か一週間にしてジャバ全土を席卷した皇軍の猛進撃は文字通り無人の境を征くかごとき超速振りであつた、記者は〇〇部隊に從軍して一日未明中部インドラマユ附近の敵前上陸に同行先進せる戰車部隊の後を追つてトラックに揺られること六晝夜今バンドン北方の一丘陵下にある、わが敵前上陸と同時に全く戰意を喪失した敵は全く潰走に次ぐ潰走を重ねたもののごとく沿道殆ど焦土の跡を見ることが出來なかつた、北部海岸鐵道沿線の平野は美しく耕された新田の連續で、その間を點綴する土着住民の家々は屋根に草を葺いて日本の農家造りとそつくりなのも懷かしい、しかも大抵の家々の軒には立派な日章旗がひるがへつてゐる、ところどころの道路の木蔭で休む兵隊さんになにやら色々の飲物を盛つたコップを差出して歡待これ努めてゐる老婆も居る、赤道直下の熱帶地だけに直射する太陽の光線は針のやうに鋭いが、木蔭を拔ける乾いた風は意外に涼しい、四日朝チカンペフ附近でわが空襲を受けて機關車とそれに續く貨車二輛が横ざまに倒れ幾十輛の有蓋貨車は軍需品を滿載したまゝ立往生してゐる、沿道の部落[illegible]りには敵兵は固より住民の影もない、これが上陸以來われ〳〵の最初に見る戰ひの跡であつた、三日午後鐵道を離れて南の方に進路を轉じた、次第に山岳地帶に入ると共に意外な敵が現はれて來た、既に恐らく雨季に入つてゐるこの邊一帶に毎日午後必ず襲來するスコールのために、大小無數の河川が增水してゐるのだが敗走を事とする敵の破壞戰術がこの湯か[illegible]ら橋梁破壞となつて現はれたのだしかし既にこんなことは經驗濟みのわが軍は有力な工兵隊が第一線の戰車隊、機械化部隊と殆ど並行して前進し次から次へと修理を濟ましてゐる、われわれのトラックは殆ど休むことなく前進を續け六日夜こゝに遂にバンドンの北方四十粁の一聯隊の線に着いた、海拔千米以上の高地である、夜は日本の十月頃程も冷えて星の美しさは形容の外だ、『敵機はとう〳〵一機も來ないなあ』と傍らに寢轉んでゐる兵隊さんが思ひ出したやうに云ふ、なる程考へて見れば上陸以來われ〳〵は只の一度も敵機の姿を見なかつた、しかも通信の狀況の消息の話では友軍はもうバタビヤに入城してゐるらしいといふし、敵軍の首腦部がたて籠るバンドンは僅十里の向ふにあるのだ、七日の朝は素晴しい青天井の下に明けた『バンドンはもう一息だ』と思ふ頭をもうバンドン平原が展けて來た、左右を進む兵隊さんの歌が俄に增へる、『バンドンにはもう戰車が入つたさうだ』といふ話が耳に入る、左手はるかに友軍機〇〇機が北へ翔つて行く、夕方七時われ〳〵はバンドンの眞北十粁〇〇丘陵に着いた、漸くわれ〳〵は第一線に着いたのだ『記者さん御苦勞だがもうバンドンは陷ちたらしいぜ』と傍を通る兵隊さんが冷かす、まさかと打消したがこの兵隊さんの冷かしはとう〳〵本當になつた、トラックの乘り疲れた眼に呟きながらわれ〳〵が漸く夜半過ぎ〇〇司令部を探し當てたとたんわれ〳〵の方を見て〇〇班長が『新聞記者遲いぞ』となつた、半時間前に〇〇司令官の下へ敵司令官が降伏したのであつた【寫眞はバンドン市】

工兵隊の決死作業

【ラングーン十三日發同盟】從軍記者座談會……

A　なにはさて置き工兵隊の苦勞は大したものだつた、魔の流れといはれるサルウイン河で執拗に現はれる敵機の襲撃のため幾度かデッキを鮮血に染めながら屈せず皇軍を渡河させる工兵隊の決死作業は口ではいへない

B　僕は一月八日マルタバン攻略部隊と共にサルウイン河を遡航したが全くあの流れは凄かつた丁度滿潮を利用して遡航したが一秒間に四米の早さで逆流してゐる月明りで濁流が良く見えたがどう〳〵と凄い渦卷の音が聞へこの流れに落ちた者は誰一人として助かつた者もないと聞いた、夜明けになつて干潮になつたが前よりも遙かに早い流れで今度は逆に流れてゐる

C　時にモールメイン、マルタバンの間は河幅が狹くなつて急流なのだから餘程慎重に流れを注意してゐないと海岸に上つてしまふ、あの短期間によくもあれだけの部隊と車輛を渡したものだと唯感心した

D　渡河點から渡河點まで何里も船を『わつしよ、わつしよ』と擔いで工兵隊は渡つてゐたよ

E　僕はシャン山系を自動車で突つ走つたが物凄い道ばかりで山の登り降りには肝を冷して來たよ、ところがその道はつい數日前僅かに馱馬を通ずる道にあつたと聞いた、驚いた[illegible]時餘りの山道を工兵隊が晝夜兼行でダイナマイトで爆破し擴げたところを車で僅數時間で通つては勿體ない氣がした

F　僕はシャン山系を徒歩で突破したが道又道、殆ど家もなく[illegible]もなくなり谷川の水を呑んだ『敵よりも地形の方が遙かに辛い』と某部隊長も云つてゐた歴戰の勇兵もこんな苦しい行軍は支那のどこにもなかつたと述懷してゐた、地圖で見ると實に簡單に通り拔けさうだがどこまで歩いても密林と茂れる大ジャングルで細い道が果しなく續いてゐるのだ途中でへたばつてはいけないとリュックサックの荷物を出來る限り少くしてシャツ、藥品その他重いものは皆捨てたところが未だ[illegible]どうしても持つて行かねばならない、これが一番重いのだ、密林の中では涼しいが足が痛くなつて思ふ樣に歩けずリュックサックが肉に喰入る樣でとても堪らない、南クインガル村に出た時朝から何も喰べてないので遂に動けなくなつてしまつた枯草を掻き集めて横になつてゐると部隊が到着したので早速その邊で宿營することになつた、その兵隊さんから『この邊には毒蛇や蠍がゐるから氣をつけなさい』と注意された、[illegible]ばかりの毒蛇と五寸位の大きな蠍を見本に持つて見せに來た、氣持が惡くて眠れない、全身を毛布やシャツに包んで防禦陣を築く始末で汚い話だが夜半便所に行く時に尻を咬まれては大變とまづ懷中電燈でその邊の蠍を偵察してからといふ譯であつた

A　工兵隊の苦勞もさることながらあのシャン山脈を突破して〇〇から〇〇までの通信連絡を完成した通信隊も本當に御苦勞であつた

B　〇日間で出來上つたさうだ僕は通信隊と一緒に歩いてゐたが豪雨の中で木から木、電柱から電柱へとロープで身體を縛り次ぎ次ぎと線を張つてゐたがこれも非常に困難な作業で兵隊さんは彈丸と一緒に突き進むのだといつてゐた

C　僕はダヴオイ大空爆戰を終つてモールメイン、ラングーンと從軍して來たが緬、ビルマ國境を越えるとき〇〇粁を負うて前進した兵隊さんの苦勞は言語に絶するものがあつた

救恤金御下賜

光榮に感泣の一露人

【嘉義電話】畏き邊りから嘉義市震災救恤御下賜金傳達式は既報の如く去る十、十一の兩日四回に亙り白川國民學校において擧行されこの無上の光榮に浴した罹災者三千四百餘名はいづれも廣大無邊の御仁慈に感泣してゐる、これら罹災者たちのうち唯一人の外國人白系露人洋服商北門町四ノ一七イサンテトルウイッチ・エゴリチ・エフ（六一）さんは外國人であるにも拘はらず日本人と同樣に此光榮に浴することが出來今更ながら日本國の偉大さとそして外國人に對しても日本人同樣に垂れさせ給へる廣大無邊の御仁慈に感激一入なるものあり感泣してゐる、エゴリチエフさんは十二年前に嘉義市に來り震災前までは北門町の大通りに洋服店を營んでゐたが過般の震災で妻女は重傷を負ひ家も全壞したため現在は西門町の裏通に轉居斷業を續けてゐる、その感想を聽くと流暢な日本語で語る

大變有難いことであります、畏れ多くも天皇陛下から御金を拜受出來ました光榮に感泣してゐます、日本に來てから相當年月も經ち日本人の幸福を眼の邊りにみて私は常に羨しく思つてゐます、この度の震災で私も被害を受けましたが皆さんは非常に親切にして呉れ全く有難く思つてゐます

興亞の先覺者・荒尾精（5）

永遠に生く識見

遂に臺北で客死

山中　樵

臺北の客死

東亞同文會の總會式は前記の書面にも見える樣に去る十五日東京の豫定であつたのが十九日に延びた結果先生の臺北出發も自然延期された譯であつた、總會式から二日後臺北出發直前の二十一日頃、先生は何となく身體に違和を覺え[illegible]醫師に一應診察を請ひ[illegible]したが元來頑健で、初めて支那に渡つた明治十九年に上海でマラリアに罹つた外これと云ふ病歷の經驗もなかつたので特に氣にも留めず例の如く多數の客に面會して談論を續けてをつた譯、二十四日になると惡寒に次で發熱に食慾は減退し寢臥して下痢も加はり二十六日には右股部に疼痛を生ずるに至つた、この日臺北府では西門外の[illegible]三名がペストに罹つたので大騷ぎとなり、臺北醫院で[illegible]の指導を仰ぎ[illegible]元臺北病院[illegible]長に[illegible]を依頼し、一方二十八日から江戸口醫師に[illegible]つて醫者の發見に努めた、その間に[illegible]醫師でマラリアとのみ考へられて居つた先生の病症も初めてペストと判明し二十九日避病院に入つて手當を受けたが藥石も注射もその效もなく翌十月三十日午後十時十五分[illegible]避病院に於て遂に逝去せられた、享年三十八、官は陸軍步兵大尉、位階は正七位であつた、臺北での葬儀は十一月七日北門外本願寺別院で執行され水野民政局長、立見軍務局長を始め文武高官、支那貿易研究所關係者、臺北開府會員、商工會員、大稻埕及び臺南の[illegible]工會員等二百餘名が參列した、而して先生の遺骨は同志の手に抱かれて京都の山莊に歸還したが十一月二十七日には明治二十七、八年戰役の功に依り勳四等旭日小綬章及び金三百五十圓を賜られた

遠大なる識見

次で十二月一日に至り高志の遺骸を以て先生が去月二十八日臺北に於て病死の旨を宮内省に[illegible]し[illegible]一等[illegible]を授けられて上京し同月六日京都若王子山で國民葬[illegible]が盛大に營まれ[illegible]の[illegible]に[illegible]設された碑の文は明治三十五年近衞篤麿公の撰したものであるが能く先生の抱負と經綸とを敍してゐる、先生はその理想たる皇國の宇内一統策から出發し、その序曲である東南洋諸國衰運の挽回と西力東漸の阻止を期し先づ日支兩國の富強と協力を圖らん爲め經綸之が實行に當りその生涯を捧げて東亞の建設に捧げたのであつて、其遠大なる識見と熱烈なる信念は永遠に生き悠久に輝くものである

大正四年十一月十日御即位の御大禮に際し特旨を以て位階を進められ從五位を贈らせらるる光榮を賜はつた、又昭和十年十一月十日には東亞同文會及び東亞同文書院の關係者が發起して上海の東亞同文書院構内に建設した[illegible]社に奉祀する祭典を中心として先生の志業に近衞篤麿公、根津一先生の英靈と共に祭祀せられた・完了

【寫眞は荒尾精の墓】

鮮魚で現地部隊慰問

安平"移民漁夫の美擧

【臺南電話】遠く皇軍占領下の海の幸を求めて臺南安平の香川縣移民漁夫久保定義氏ほか七名は去る一月下旬ルソン島近海の初漁に幸つた漁歌により同方面漁區の有望性を確認、去月二十三日安平港を出帆十二日歸港した、今回は先としてアッパリ近海の漁場調査を行つたので前回程の好成績は擧げ得られなかつたが、シビ、サワラなどの漁獲約二千斤をその他ルソン海に臨場、獲れた鮮魚の一部を携へて現地部隊將兵を慰問した、同地の皇軍はこの思ひ掛けない慰問隊の來訪に喜んだ、未だ作戰中の危險な南方漁區を僅四十二馬力十二トンのポン〳〵漁船で出掛けて來たこの大膽なる漁夫移民團の出現にすつかり感激、南進の海の子を大いに激勵したが歸南した漁夫たちはこの次の出漁には新聞、雜誌類も携へて第二回の慰問を行ふべく張切つてゐる

並木造成品評會

臺中で盛んな褒賞授與式

【臺中電話】本島に於ける二千六百年奉祝記念二大事業の一つである臺中州下主要道路〇〇キロに亙る並木造成品評會褒賞授與式は十四日午前十時から臺中州で開催、森田知事、勝屋警務部長、千葉[illegible]部長代理[illegible]、海老原[illegible]、石塚地方、[illegible]長、倉[illegible]病院長、吉森大屯郡守、友田署長、松岡[illegible]府評議員その他官民多數臨席の下に擧行され森田知事より特に大甲郡苑裡保甲聯合會並に南投郡新街保甲聯合會を始め一等大甲郡大甲外二ケ所、二等[illegible]日南外六ケ所、四等大甲郡北勢坑外二十一ケ所並に功勞者新井巡査部長外二十九名、努力賞大屯郡大里庄外二十五團體に對し夫々賞狀賞品並に[illegible]の授與あつて森田會長の式辭、[illegible]代理吉森大屯郡守、松岡府[illegible]

保甲規約全面的改革

臺中警察部準備を進む

【臺中電話】臺中州警務部では大東亞戰下保甲制度のより良き運營を圖つべくかねて保甲規約の全面的改革につき具體案を作製中のところ、この程略成案を得たので近く州下郡長、警察課長および保甲聯合會長の聯合會議を開催決定の段取りとなつた、これまでの保甲規約は明治三十[illegible]年に施行されたもので[illegible]律令に準據し制定したものであるが社會情勢の變遷により幾多の改廢を餘儀なくされて居り、且つ又決戰下保甲機構を有機的に高度國防國家體勢に集中する為に今回の全面的改革を斷行されるに至つたものである、内容は未だ發表に至らないが相當新味を盛つたもので[illegible]規約の改正、受賞者[illegible]で正午[illegible]式した、本年[illegible]は昭和十四、五の二年間に植栽したもので參加市郡二市十一郡の州民の勤勞奉仕により植栽手入れをして來た出役延員百三十萬餘人の[illegible]カリ四十五萬本、[illegible]木麻黃九萬本、檜四十五萬本に達し今や[illegible]道保安並に[illegible]等に及ぼす效果は甚大である

看護助手の訓練 4

陽光ふり注ぐ[illegible]の上、[illegible]から解放されたひとゝき、紅い赤十字のマークも鮮かな、白い帽子、純白の服に身を包んだ白衣の天使を囲んで看護助手の集しいひとゝきを過す、然し仕事熱心な彼女達は、この休みの時間を惜んで先輩の看護婦さんから色々と疑問の點を解いてもらつてゐるのだ……

憩ふ一時の"會話"

天使の交す言葉も朗か

――ネエ……看護婦さん、今日の實驗の結果、少し多かつたのですか、あれ二グラムで良かつたのかしら

――あれですか、四グラムですわ、それはさうと試驗の成績どうでしたの

――ニーとても、樂しみですわ、ただこゝでこそ優秀の兵隊さんの看護が出來るかしらと心配してゐますの

――大丈夫ですわ、技術より眞心ですわ、皆さんとても一生懸命ですもの、キット大丈夫

――ああ私達も早くあなたのやうな白衣を着たいですわ、さうね喚さんが着たら一層美しくなるわ――あらいや……ホホホホ……と後は明るい笑いが青空にとけていつた、これは或る日の訓練所スナップである

一萬四千奉公班

臺中・皇軍慰問袋を調製

【臺中電話】皇軍慰問袋調製で[illegible]臺中州下一萬四千の各奉公班から[illegible]を寄[illegible]前線將兵に送つて感謝の[illegible]を傳へ[illegible]四千[illegible]が[illegible]

警察指導力充實

高雄州幹部警官の錬成

【高雄電話】高雄州警務部では部内及び各部署の警部補以上の幹部を二班に分け第一班は二十三日から三日間、第二班は二十六日から三日間いづれも高雄市壽山館に於て錬成會を開催、人格、識見の涵養と民情把握を修練する一方防空指導警察指導力の充實を期することになつた、講習員は壽山に合宿し早朝神前行事ののち明治天皇御製奉讀、猛訓練を受けるが講師には警務部長、警察課長、保安課長、山田警部等[illegible]で成果が期待されてゐる

ヨイコドモ

遺家族慰安學藝會

【羅東電話】羅東郡教育會では皇紀二千六百二年の行事として十七日午後一時より羅東國民學校講堂で遺家族慰安の兒童學藝會を盛大に催すことになつた

高雄看護助手

第一班の修了式

【高雄電話】高雄醫院[illegible]を受けてゐた高雄州における第一班二十八名は愈々十四日午後三時より坂口知事臨席の下に修了式を擧行した、坂口知事より激勵の辭を受けた一同は益々所期の決意を新に更に二十八日まで賴氏病院で實習をなし二十日臺北に向ひ臺北衞生研修所で一週間の精神訓練を受けることとなつてゐる

結婚相談所

羅東街に新設

【羅東電話】生めよ殖やせよの國策に順應し羅東街では社會事業として結婚相談所を街役場に新設すべく目下街役場の手で準備工作を進めてゐる、右相談所は街長を長とし公職者其他各種團體長と密接な連絡を保つて結婚斡旋者の調査、男女青年の身元調査などの資料を整備するがその效果を大に期待してゐる

高雄州下產糖

高增加す

【高雄電話】高雄州下における十六、七年期赤糖の製造狀況は、いづれの工場も天候に惠まれたため好調を續け既に旗山郡阿猴製糖の旗山工場と潮州郡の水底寮が製糖を終り目下殘る大樹山、蕃薯寮、和興の六製糖工場が操業してゐるが四月初旬には全部作業を終へる見込みである、今期產糖は六萬七千五百擔とみられ前年同期に比し一萬五千擔の增產である

人事

△臺北[illegible]花蓮港廳長（推定）を要望し十二日出府（花蓮港電話）△大野[illegible]（淡水郡守[illegible]）[illegible]入りする[illegible]官の上[illegible]二十日[illegible]

臺南防空訓練

好成績に終る

【臺南電話】臺南州第二回目を迎へた臺南市の防空訓練は衛生に[illegible]防空部隊の緊密な協力が顯著として賞讃せられ午前中敵機は間隙を縫つて襲來、西門町小公園、東門支局前附近に焼夷彈を投下、防空群、防衞團の緊密なる活動によつて鎭火、午後一時より市會議室において臺南市、署の共同主催で防空群の防空施設及び各市郡街庄の防空事務擔當者三百餘名出席、那須臺南市防衞團長の防衞團編成と運營及び臺南署長の講評科目の說明と研究會を開催、續いて西門通り西市場において明治末廣町通り西市場において配分區の燒夷彈、爆彈投下現示の待避、交通整理、田町において一キロ爆彈の實彈投下を行ひ綜合訓練を終了後引續き研究座談會を開き五時過ぎ多大の成果を收めて二日間に亘る演習を終つた

青少年指導

花蓮港市積極化

【花蓮港電話】決戰態勢下において國家が要求する青少年の指導は最も緊要を要するの實狀に鑑み花蓮港市では明年度豫算に青少年指導費を計上實施に取掛る段取となつた、指導方法は志願兵の志願者に對する教練をはじめ青少年が皇國民としての資格を具備するための準備指導を施すにある

花蓮港兵事部

廳舍新築竣工

【花蓮港電話】花蓮港兵事部は昨年來米崙の水源地一帶に廳舍を新築工事中であつたがこの程竣工を告げたので四月一日新廳舍内にて開廳式を擧行、引續き官民合同の祝賀會を開く由

羅東郡で

勳章傳達

【羅東電話】羅東郡では二十一日午後二時より郡守公室に於て羅東郡警察課職員、上等兵上妻政雄君に對し勳章傳達式を擧行する

結核性疾患・肋膜炎・胃腸病に

ビオカルク

コロイド性高單位カルシウム劑

田邊發賣元

肺炎・感冒に續發する

中耳炎に

正確

スルファピリヂン

トリアノン

☆一般化膿菌による中耳炎には勿論双球菌に若く惡性のムコーズス菌中耳炎にも効果顯著

[illegible]

VEGELINE

斯界に多大の信用と愛用者を有する

毛髮養料

ベジリン香水

東京日本橋本石町

本舖　リーガル商會

高級

ナイン萬年筆製造本舖

新體制に依る新型カタログ御入用ノ方ハ郵劵五十錢ヲ要ス

大阪市南區松屋町四九

古村製作所

電話南六五四二

振替大阪五四七七八番

袋物・眼鏡・現金問屋

大阪市浪速區河原町一丁目

電話[illegible]

振替大阪六四八二〇番

島田市商店

黒椿香油コソ

黒髮ノ素ト

ナリマセウ！

黒椿

香油

洋髮

ルール

愉快ナル音色ノ手風琴ノ[illegible]リード

ピエトロ手風琴

一ーベル色彩極マレル和洋ノデートボノ白鍵

業者ニ限リ卸カタログ呈

ギター一手代表

シレネギター

御注文製品ラッパ軍隊

中井樂器店

大阪日本橋四丁目　電話戎五一二三番

感冒

扁桃腺炎

肺炎

中耳炎

テラポール錠

化膿菌・淋菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するテラポールの生體内殺菌作用は、既に昨冬、感冒肺炎・氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎・耳下腺炎・等に廣く實驗せられて顯著なる治療効率を示したり。

[illegible]

第一製藥株式會社

東京・大阪・京都・天津・奉天・上海

林兼の

強力ビタミン劑

ビタドール

丈夫な身體を

つくるAD劑

慰問袋に御忘れなく！！

決戰下

米英擊滅の時！！

體力奉公は銃後の任務

前線に活躍の兵隊さんも命勵増産に活躍する産業戰士の方も疲勞して病氣になつては一大事です。疲勞恢復に卓効あるビタドールを毎日二粒宛用ひて元氣で御奉公して下さい。

感冒豫防に・虛弱兒・産前産後に・

視力減退・骨軟化症等・

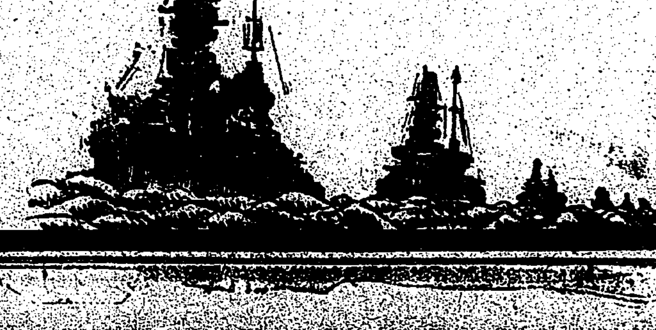
一粒中含量　ビタミンA　五、〇〇〇國際單位　ビタミンD　一、〇〇〇國際單位

大人一日二粒

小人一日一粒

定價　百粒入　二圓二十錢也　五百粒入　十　圓也

總代理店　株式會社　塩野義商店

製造發賣元　株式會社　林兼商店